

ALTUS

Opus Kura

Tokyo FM

KING INTERNATIONAL

SPECTRUM SOUND

BERLINER  
PHILHARMONIKER  
RECORDINGS

Others

Promotion by KING INTERNATIONAL INC.

# LPの手帖

2017 CATALOG LP Records

# LPの手帖

## 2017 CATALOG LP Records

<b>ALTUS</b> .....	04
<b>Opus Kura</b> .....	19
<b>Tokyo FM</b> .....	20
<b>KING INTERNATIONAL</b> .....	25
<b>SPECTRUM SOUND</b> .....	26
<b>BERLINER PHILHARMONIKER RECORDINGS</b> .....	30
<b>Others</b> その他輸入盤.....	34
<b>Talk Session</b> 第1回:レコード洗浄について洗いざらい話します.....	51

# ALTUS

アルトゥス・ミュージック

貴重な歴史的録音の発掘を中心とする、  
ヒストリカル・ファンに人気のレーベルです。  
TAHRA、WEITBLICKといった他レーベルのライセンスによる  
LP化も進めています(品番:ALTLP、WEITLP)。



**ALTLP001/10 (10LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

ウィーン芸術週間 1960  
ベートーヴェン:交響曲全曲演奏会  
[LP1] 交響曲第1番 ハ長調Op.21 (6月7日)、「エグモント」序曲Op.84 (5月31日)  
[LP2] 交響曲第2番 ニ長調Op.36 (5月29日)、「プロメテウスの創造物」序曲Op.43 (6月2日)  
[LP3&4 A面] 交響曲第3番 変ホ長調Op.55「英雄」(5月29日)  
[LP5] 交響曲第4番 変ロ長調Op.60 (5月31日)、「コロラン」序曲Op.62 (6月4日)  
[LP6] 交響曲第5番 ハ短調Op.67「運命」(5月31日)  
[LP7] 交響曲第6番 ヘ長調Op.68「田園」(6月2日)  
[LP8] 交響曲第7番 イ長調Op.92 (6月2日)  
[LP4 B面] 交響曲第8番 ヘ長調Op.93 (6月4日)  
[LP9&10] 交響曲第9番 ニ短調Op.125「合唱」(6月7日)

## オットー・クレンペラー(指揮) フィルハーモニア管弦楽団

1960年 ムジークフェラインザール、ライヴ  
●圧倒的大成功をおさめた1960年ウィーン芸術週間ライヴ! クレンペラーならではの緊張感が凄い。



**ALTLP011/8 (8LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

ブルックナー:交響曲第8番 ハ短調  
[LP1 A面:第1楽章、LP1 B面:第2楽章、LP2 A面:第3楽章、LP2 B面:第4楽章]  
ライヴ録音:1990年10月20日、サントリーホール  
ブルックナー:交響曲第5番 変ロ長調  
[LP3 A面:第1楽章、LP3 B面:第2楽章、LP4 A面:第3楽章、LP4 B面:第4楽章]  
ライヴ録音:1986年10月22日、サントリーホール  
シューマン:交響曲第4番 [LP5 A面:第1,2楽章、LP5 B面:第3,4楽章]  
ムソルグスキー:組曲「展覧会の絵」[LP6 A/B面]  
ドヴォルザーク:スラヴ舞曲第8番 [LP7 A面]  
ライヴ録音:1986年10月14日、人見記念講堂(東京)  
ロッセーニ:「どろぼうかさざぎ」序曲 [LP7 A面]  
ブラームス:ハンガリー舞曲第1番 [LP7 A面]  
ヨハン&ヨーゼフ・シュトラウス:ピツィカートポルカ [LP7 A面]  
R.シュトラウス:交響詩「死と変容」[LP7 B面]  
ブラームス:交響曲第4番 [LP8 A面:第1,2楽章、LP8 B面:第3,4楽章]  
ライヴ録音:1986年10月15日、東京文化会館

## セルジュ・チェリビダッケ(指揮) ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団

●初LP化! チェリビダッケ&ミュンヘン・フィル東京ライヴ集成。繊細かつ強烈な美演が堪能できます。



**ALTLP019/20 (2LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

[LP1] ベルリオーズ:幻想交響曲  
[LP2 A面] ストラヴィンスキー:レクイエム・カンティクルス\*  
[LP2 B面] ドビュッシー:「海」

## シャルル・ミュンシュ(指揮) パリ管弦楽団 エリザベート・ブラスール合唱団 ドゥネーズ・シャーリイ(コントラルト) ピエール・トー(バス)\*

ライヴ録音:1967年11月14日、シャンゼリゼ劇場  
●ミュンシュのパリ管デビュー公演が待望の初LP化。壮絶なる「幻想」「海」。オーディオ的にも迫力十分!



**ALTLP021/6 (6LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

[LP1] ベートーヴェン:交響曲第4番(録音:1973年)  
[LP2] ブラームス:交響曲第4番(録音:1973年)  
[LP3] チャイコフスキー:交響曲第5番(録音:1982年)  
[LP4&5 A面] ブルックナー:交響曲第9番(録音:1980年)  
[LP5 B面] プロコフィエフ:「ロメオとジュリエット」組曲第2番より(録音:1982年)  
[LP6] ショスタコーヴィチ:交響曲第5番(録音:1973年)

## エフゲニー・ムラヴィンスキー(指揮) レニングラード・フィルハーモニー管弦楽団

●ブラームスを除き全て初LP化! 緊迫の「革命」他、73年から82年にかけてのレニングラード・ライヴ選集。

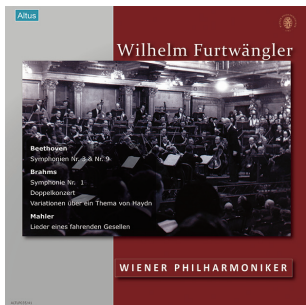


**ALTLP027/34 (8LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

[LP1&2] ブルックナー:交響曲第7番  
[LP3] モーツァルト:交響曲第33番 変ロ長調 K.319  
[LP4] ベートーヴェン:「エグモント」序曲Op.84  
〜リハーサル「エグモント」序曲  
〜リハーサル交響曲第6番「田園」Op.68  
〜ヨッフム86年9月最後のインタビュー  
[LP5] ベートーヴェン:交響曲第6番「田園」Op.68  
[LP6] ベートーヴェン:交響曲第7番 イ長調 Op.92  
[LP7&8] ブルックナー:交響曲第8番ハ短調

## オイゲン・ヨッフム(指揮) [LP1-3] ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団 [LP4-8] パンベルク交響楽団

ライヴ録音:[LP1-3]1986年9月17日 昭和女子大学人見記念講堂、[LP4-6]1982年9月16日 東京文化会館、[LP7&8]1982年9月15日 NHKホール  
●ヨッフム最晩年、至高の日本公演の記録が待望の初LP化。解説書のインタビューも充実。



**ALTLP035/41 (7LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

フルトヴェングラー戦後ライヴ集成  
[LP1&2]①ベートーヴェン:交響曲第9番二短調「合唱」Op.125  
イルムガルト・ゼーフリート(ソプラノ)ロゼット・アンダイ(アルト)アントン・デルモータ  
(テノール)ハウル・シェフラー(バリトン)ウィーン楽友協会合唱団  
[LP3&4]②ベートーヴェン:交響曲第3番変ホ長調「英雄」Op.55  
[LP5]③ブラームス:交響曲第1番ハ短調Op.68  
[LP6]④ブラームス:ヴァイオリン、チェロとオーケストラのための二重協奏曲イ短調  
Op.102 ウィリー・ボスコフスキー(ヴァイオリン)エマヌエル・ブラベツ(チェロ)  
[LP7]⑤ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲Op.56a  
⑥マーラー:さすらう若人の歌 アルフレード・ペル(バリトン)

**ヴィルヘルム・フルトヴェングラー(指揮)**  
**ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団**

ライヴ録音:①1953年5月30日、②1952年11月30日、③④⑤1952年1月27日、⑥  
1952年11月30日 楽友協会大ホール、ウィーン(連合国オーストリア駐軍放送＝  
ロートヴァイスロート(赤白赤)放送集団によるライヴ録音)

●ボスコフスキーの美音も輝く!ウィーン・フィル・アーカイブの正規音源出しオリジ  
ナルテープよりLP化!



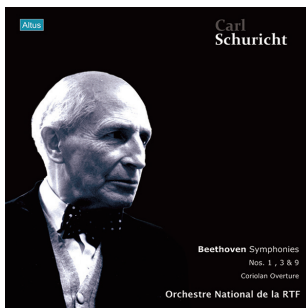
**ALTLP042/8 (7LP)** **生産終了品**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

ブルックナー:  
①交響曲第3番二短調(1889年)  
[LP1 A面:第1楽章、B面:第2楽章/LP2 A面:第3楽章、B面:第4楽章]  
②交響曲第8番ハ短調  
[LP3 A面:第1楽章、B面:第2楽章/LP4 A面:第3楽章、B面:第4楽章]  
③R.シュトラウス:アルプス交響曲 Op.64  
[LP5 A面:「夜一日の出」から「幻」前半まで、B面:「幻」後半から最後まで]  
④シュベルト:交響曲第8(9)番 ハ長調「グレイト」D.944  
[LP6 A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章]  
⑤R.シュトラウス:交響詩「死と変容」[LP7 A面]  
⑥シューマン:交響曲第4番 二短調Op.120[LP7 B面]

**ハンス・クナッパertzブッシュ(指揮)**  
**ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団**

ライヴ録音:①1960年2月14日、②1961年10月29日、③1952年4月20日、④1957  
年10月27日、⑤⑥1962年12月16日 楽友協会大ホール(モノラル)

●ウィーン・フィルのアーカイブのオリジナルマスターにてLP化!名演の誉れ高い「グ  
レイト」他。



**ALTLP049/53 (5LP)** **生産終了品**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

ベートーヴェン:  
[LP1]  
①交響曲第1番 ハ長調 Op.21 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)  
②「コリオラン」序曲 (B面)  
[LP2&3]  
③交響曲第3番 変ホ長調「英雄」Op.55  
(LP2 A面:第1楽章、B面:第2楽章/LP3 A面:第3楽章、B面:第4楽章)  
[LP4&5]  
④交響曲第9番 二短調「合唱付き」Op.125  
(LP4 A面:第1楽章、B面:第2楽章/LP5 A面:第3楽章、B面:第4楽章)

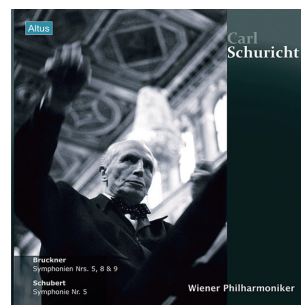
**カール・シュリーヒト(指揮) フランス国立放送管弦楽団**  
④アグネス・ギーヘル(ソプラノ) マルガ・ヘフゲン(アルト)  
ラグナー・ウルフング(テノール) エドゥアルト・ヴォリッツ(バス)  
フランス国立放送合唱団

ライヴ録音:①④1965年6月15日、②1959年3月24日 シャンゼリゼ劇場(パリ)③  
1963年5月14日 サル・ブレイエル(パリ)

●ラジオ・フランスによる完全ステレオ録音、ベートーヴェン交響曲ライヴ集成! LP初  
登場。



**ALTLP054/6 (3LP)** **生産終了品**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP057/62 (6LP)** **生産終了品**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP063/4 (2LP)** **生産終了品**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP065/6 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

①メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調Op.64  
[LP1 A面:第1,2楽章、B面:第3楽章]  
②シューマン:「マンフレッド」序曲 Op.115 [LP1 B面]  
③ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第3番 ハ短調Op.37  
[LP2 A面:第1楽章、B面:第2,3楽章]  
④ブラームス:交響曲第4番 ホ短調Op.98 [LP3 A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章]

**カール・シュリーヒト(指揮) フランス国立放送管弦楽団**

①アルテュール・グリュミオー(ヴァイオリン)  
③クラウディオ・アラウ(ピアノ)

ライヴ録音:①②1963年5月14日 サル・ブレイエル(パリ)、③④1959年3月24日 シヤ  
ンゼリゼ劇場(パリ)

●グリュミオーとシュリーヒトによる絶品のメンデルスゾーン収録!貴重な全ステレオ  
ライヴ集。

ブルックナー:

①交響曲第5番 変ロ長調  
[LP1 A面:第1楽章、B面:第2楽章/LP2 A面:第3楽章、B面:第4楽章]  
②交響曲第8番 ハ短調  
[LP3 A面:第1楽章、B面:第2楽章/LP4 A面:第3楽章、B面:第4楽章]  
③交響曲第9番 二短調 [LP5 A面:第1楽章、B面:第2楽章/LP6 A面:第3楽章]  
④シュベルト:交響曲第5番 変ロ長調 D.485 [LP6 B面]

**カール・シュリーヒト(指揮)**  
**ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団**

ライヴ録音:①1963年2月24日、②1963年12月7日、④1965年4月24日 楽友協会大  
ホール(ウィーン)、③1955年3月17日 ウィーン・コンツェルトハウス大ホール(ウィーン)

●これぞ高踏派の至芸。幽玄にして千変万化! VPOとのブルックナー・ライヴ集成。  
オリジナルマスターより初LP化。

スメタナ:連作交響詩「わが祖国」

[LP1]  
A面:交響詩《ヴィシェフラド》B面:交響詩《モルダウ》、《シャルカ》  
[LP2]  
A面:交響詩《ボヘミアの森と草原から》B面:交響詩《ターボル》《プラニーク》

**ラファエル・クーベリック(指揮)**  
**チェコ・フィルハーモニー管弦楽団**

ライヴ録音:1991年11月2日サントリーホール(NHK収録)  
●1991年サントリーホール、クーベリック最後の来日演奏会! チェコ・フィルとの空  
前絶後の「わが祖国」。

ベートーヴェン:

[LP1]  
①交響曲第6番 へ長調「田園」Op.68 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)  
[LP2]  
②交響曲第5番 ハ短調「運命」Op.67 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)、  
③レオノーレ序曲第3番 Op.72b (B面)

**カール・ベーム(指揮)**  
**ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団**

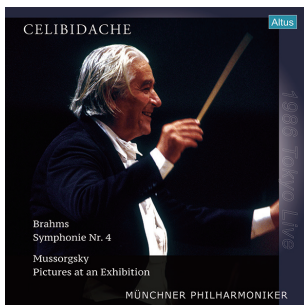
ライヴ録音:1977年3月2日 NHKホール(東京)  
●(田園)「感謝の歌」がまた泣けてくる。あまりの美しさと立派さ故に、心底しびれる。  
凄い演奏だ。一字野功芳—



**ALTLP067/8 (2LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP069/70 (2LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP071/2 (2LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP073/4 (2LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

ベートーヴェン:  
[LP1]  
①交響曲第2番 二長調 Op.36 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)  
[LP2]  
②交響曲第7番 イ長調 Op.92 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

**カール・ベーム(指揮)**  
**ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団**

ライブ録音:1980年10月6日 昭和女子大学人見記念講堂(東京)  
●巨匠カール・ベーム&ウィーン・フィル、1980年最後の来日演奏会。立派。実に立派。掛け値なしの名演。

ブルックナー:交響曲第5番 変ロ長調  
[LP1]A面:第1楽章、B面:第2楽章  
[LP2]A面:第3楽章、B面:第4楽章

**セルジュ・チェリビダッケ(指揮)**  
**ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団**

ライブ録音:1986年10月22日 サントリーホール  
●チェリならではの磨き抜かれた美音。音質も優秀、圧倒的スケールで迫るベストセラー演奏がLP化!

[LP1]  
①ムソルグスキー(ラヴェル編):組曲「展覧会の絵」  
[LP2]  
②ブラームス:交響曲第4番 ホ短調Op.98 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

**セルジュ・チェリビダッケ(指揮)**  
**ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団**

ライブ録音:①1986年10月14日 人見記念講堂(東京)、②1986年10月15日 東京文化会館  
●十八番の「展覧会の絵」に、チェリの掛け声がこだまする壮絶コーダが圧巻のブラームス4番。これは壮絶。

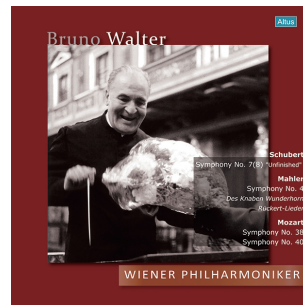
ブルックナー:交響曲第8番 ハ短調  
[LP1]A面:第1楽章、B面:第2楽章  
[LP2]A面:第3楽章、B面:第4楽章

**セルジュ・チェリビダッケ(指揮)**  
**ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団**

ライブ録音:1990年10月20日 サントリーホール  
●天空をゆく名演! 怪物ティンパニスト、ペーター・ザードロの実力を日本中に知らしめた有名演奏のLP化。



**ALTLP075/84 (10LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP085/8 (4LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP089/90 (2LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

ベートーヴェン:交響曲全集  
[LP1]交響曲第1番 ハ長調Op.21  
[LP2]交響曲第2番 二長調Op.36  
[LP3&4]交響曲第3番 変ホ長調「英雄」Op.55、交響曲第8番 ハ長調Op.93  
[LP5]交響曲第4番 変ロ長調 Op.60  
[LP6]交響曲第5番 ハ短調「運命」Op.67  
[LP7]交響曲第6番 ハ長調「田園」Op.68  
[LP8]交響曲第7番 イ長調Op.92  
[LP9&10]交響曲第9番 二短調「合唱付き」Op.125(ドイツ語)

**ロヴロ・フォン・マタチッチ(指揮)**  
**ミラノ・イタリア放送交響楽団**  
**エディット・ケルテス=ガブリ(ソプラノ)**  
**アリス・エルケ(コントラルト)**  
**アンドール・カボシー(テノール)**  
**イヴァン・サルディ(バス)**  
**ミラノRAI合唱団**  
**ジュリオ・ベルトーラ(合唱指揮)**

ライブ録音:[第3番]1962年11月19日、[第1&2番]1962年11月23日、[第6番]1962年11月29日、[第5番]1962年11月30日、[第4番]1962年12月3日、[第7&8番]1962年12月4日、[第9番]1962年12月12日 ミラノ音楽院、大ホール(イタリア放送協会録音)  
●マタチッチ唯一のベト全、初LP化! 完全限定生産200セット、アナログマスターテープを制作した上でのカットング。

[LP1 A面]  
①シューベルト:交響曲第7(8)番 ロ短調「未完成」D.759  
[LP1 B面]  
②マーラー:子供の魔法の角笛〜第9番「トランペットが美しく鳴り響くところ」、リュッケルト歌曲集より〜第4番「私は仄かな香りを吸い込んだ」  
[LP2&3]  
③マーラー:交響曲第4番ト長調  
[LP4 A面]  
④モーツァルト:交響曲第38番 二長調「プラハ」  
[LP4 B面]  
⑤モーツァルト:交響曲第40番ト短調

**ブルーノ・ワルター(指揮)**  
**ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団**  
③**エリーザベト・シュヴァルツコップ(ソプラノ)**

録音:①-③ワルター告別演奏会1960年5月29日 ムジークフェラインザール ④1955年11月6日 ロートヴァイスロート放送集団 ⑤1956年6月24日 オーストリア放送協会、ムジークフェライン黄金のホール  
●オリジナルマスターテープから待望の初LP化。ワルターの告別演奏会にモーツァルト・プログラムも追加。戦後ワルター&VPOの集大成。

ブラームス:  
[LP1]交響曲第1番 ハ短調 Op.68  
[LP2]交響曲第4番 ホ短調 Op.98

**[LP1] カール・ベーム(指揮)**  
**[LP2] カール・シューリヒト(指揮)**  
**ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団**

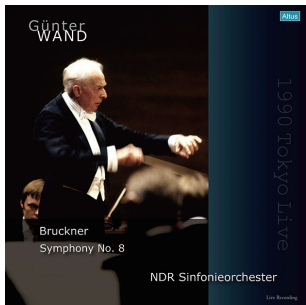
ライブ録音:[LP1]1954年11月6日 楽友協会大ホール(ウィーン) [LP2]1965年4月24日 楽友協会大ホール(ウィーン)  
●VPOを代表するブラームスのライブ2種がついに初LP化! シューリヒトの4番終楽章では5秒のパウゼに仰天!



**ALTLP091/3 (3LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP094/5 (2LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP096/7 (2LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP098/101 (4LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

[LP1]  
ベートーヴェン:交響曲第4番変ロ長調  
[LP2&3 A面]  
ショスタコーヴィチ:交響曲第5番「革命」  
[LP3 B面]  
リャードフ:「バーバ・ヤガ」  
グラズノフ:バレエ音楽「ライモンダ」より第3幕への間奏曲

**エフゲニー・ムラヴィンスキー (指揮)**  
**レニングラード・フィルハーモニー管弦楽団**

ライブ録音:1973年5月26日 東京文化会館大ホール  
●最高音質のステレオ、最高の演奏。ムラヴィンスキー伝説の初来日東京ライブ、オリジナルテープより初LP化!

ブルックナー:交響曲第7番ホ長調(ハース版)  
[LP1]A面:第1楽章、B面:第2楽章  
[LP2]A面:第3楽章、B面:第4楽章

**朝比奈隆 (指揮)**  
**大阪フィルハーモニー交響楽団**

ライブ録音:1975年10月12日 ザンクト・フローリアン修道院マルモアザール(オーストリア)  
●ブルックナーの眠る聖地ザンクト・フローリアン修道院での伝説的ライブ。話題の完全収録盤、待望のLP化!

ブルックナー:交響曲第8番 短調(ハース版)  
[LP1]A面:第1楽章、B面:第2楽章  
[LP2]A面:第3楽章、B面:第4楽章

**ギュンター・ヴァント (指揮)**  
**ハンブルク北ドイツ放送交響楽団**

ライブ録音:1990年11月3日 サントリーホール(東京)  
●「その音楽の緻密さスイス時計のごとし」と云われる名人芸を聴かせさらに大迫力の音響で会場を圧したヴァントの名盤中の名盤をLP化!

チャイコフスキー:交響曲第5番 短調 Op.64 [LP1]  
ショスタコーヴィチ:交響曲第5番 二短調 Op.47 [LP2&LP3 A面]  
シューベルト:交響曲第7(8)番 短調 D.759 [LP3 B面]  
ブラームス:交響曲第2番 二長調 Op.73 [LP4]

**エフゲニー・ムラヴィンスキー (指揮)**  
**レニングラード・フィルハーモニー管弦楽団**

収録:1978年6月12&13日 ウィーン芸術週間におけるライブ録音  
●ムラヴィンスキーの未亡人所蔵音源を用いたウィーン芸術週間ライブが衝撃のLP化。神憑りの名演!!



**ALTLP102/4 (3LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP108/9 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP110/2 (3LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP113/4 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

[LP1 A面]  
ベートーヴェン:「エグmont」序曲 Op.84  
[LP1 B面&LP2]  
ベートーヴェン:交響曲第6番 変長調 Op.93「田園」  
[LP3]  
ベートーヴェン:交響曲第5番 短調 Op.67「運命」、  
ケゲルによるアンコール曲目紹介、  
J.S.バッハ:アリア〜管弦楽組曲第3番 二長調 BWV1068より

**ヘルベルト・ケゲル (指揮)**  
**ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団**

収録:1989年10月18日 サントリーホールにおけるライブ録音  
●「この夜ほど美しく歌ったことはない」許光俊氏も絶賛! 東ドイツに殉じた指揮者ケゲル最期の来日演奏会。

ハイドン:交響曲第48番 短調「マリア・テレジア」 Hob.I:48 [LP1 A面]  
ベートーヴェン:交響曲第3番変ホ長調「英雄」 Op.55  
[LP1 B面:第1楽章/LP2 A面:第2楽章、B面:第3,4楽章]

**リッカルド・ムーティ (指揮)**  
**ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団**

録音:1992年6月21日 ムジークフェラインザール(オーストリア放送協会によるライブ録音)  
●ウィーン・フィル創立150周年のウィーン音楽祭の千秋楽ライブ。ヘッツェル時代の最後を飾る輝かしい美音!

ベートーヴェン:  
交響曲第4番変ロ長調 Op.60 [LP1 A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章]  
交響曲第3番変ホ長調「英雄」 Op.55  
[LP2 A面:第1楽章、B面:第2楽章/LP3 A面:第3楽章、B面:第4楽章]

**カルロ・マリア・ジュリーニ (指揮)**  
**ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団**

録音:1994年5月17日 ムジークフェラインザール(オーストリア放送協会によるライブ録音)  
●ジュリーニ晩年の境地、クレンペラーもかくやのテンポで繰り広げられる大河の如き重量級ベートーヴェン。

シューマン:  
[LP1]  
ピアノ協奏曲 短調 Op.54 (A面:第1楽章、B面:第2,3楽章)  
[LP2]  
交響曲第2番 短調 Op.61 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

**[LP1] マルタ・アルゲリッチ (ピアノ)**  
**セルジュ・チェリビダッケ (指揮)**  
**フランス国立放送管弦楽団**

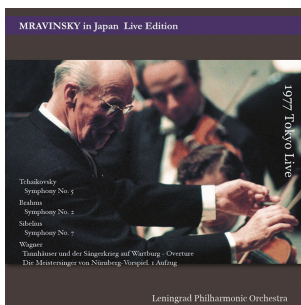
録音:[LP1] 1974年5月29日、[LP2] 1974年2月27日 シャンゼリゼ劇場(ライブ)  
●当時33歳のアルゲリッチがチェリビダッケと繰り広げた伝説のシューマン! 魔術全開、燃えたぎる空前演奏。



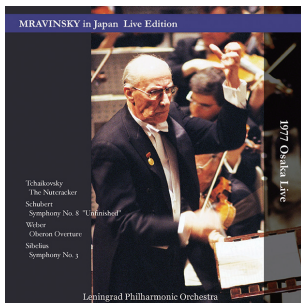
**ALTLP115/6 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP117/8 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP119/21 (3LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP122/3 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

[LP1]  
ドヴォルザーク:チェロ協奏曲短調 Op.104 (A面:第1楽章、B面:第2,3楽章)  
[LP2]  
シューベルト:『ロザムンデ』序曲 D.797 (A面)、  
交響曲第8番短調『未完成』D.759 (B面)

**[LP1]ピエール・フルニエ(チェロ)  
セルジュ・チェリビダッケ(指揮)  
フランス国立放送管弦楽団**

録音:[LP1][LP2 A面]1974年10月2日、[LP2 B面]1974年9月17日 シャンゼリゼ劇場(ライブ)  
●オーケストラから壮大な響きを引き出すチェリビダッケに、松脂飛び散る迫真の美音で攻めるフルニエのチェロ!

[LP1]  
ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番変ホ長調『皇帝』Op.73  
(A面:第1楽章、B面:第2,3楽章)  
[LP2]  
ブラームス:悲劇的序曲 Op.81、交響曲第3番ハ長調 Op.90 第1楽章(A面)、  
交響曲第3番ハ長調 Op.90 第2,3,4楽章(B面)

**[LP1]アルトゥーロ・ベネデッティ・ミケランジェリ(ピアノ)  
セルジュ・チェリビダッケ(指揮)  
フランス国立放送管弦楽団**

録音:[ピアノ協奏曲、悲劇的序曲]1974年10月16日、[交響曲]1974年2月15日 シャンゼリゼ劇場(ライブ)  
●ミケランジェリ×チェリビダッケの『皇帝』! 美しさ、迫力、緊張感が高次元で融合。真実掛け値なしの素晴らしさ。

ムラヴィンスキー/レニングラード・フィル 1977年来日ライブ・エディション  
[LP1]チャイコフスキー:交響曲第5番ホ短調Op.64 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)  
[LP2]シベリウス:交響曲第7番ハ長調Op.105 (A面)、ワーグナー:歌劇『タンホイザー』序曲、楽劇『ニュルンベルクのマイスタージンガー』第1幕前奏曲(B面)  
[LP3]ブラームス:交響曲第2番ニ長調Op.73 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

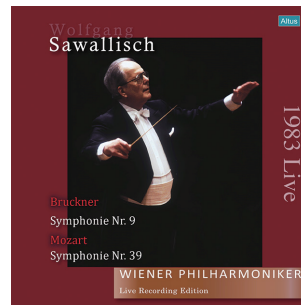
**エフゲニー・ムラヴィンスキー(指揮)  
レニングラード・フィルハーモニー管弦楽団**

録音:[LP1][LP2 A面]1977年10月19日 NHKホール(ライブ、ステレオ録音)、  
[LP2 B面][LP3]1977年9月27年 東京文化会館(ライブ、ステレオ録音)  
●恐ろしいまでの合奏能力、唸る金管、切れ味抜群の弦。ムラヴィンスキー3度目の来日、77年東京ライブ集!

ムラヴィンスキー/レニングラード・フィル 1977年来日ライブ・エディション2  
[LP1]チャイコフスキー:バレエ音楽『くるみ割り人形』Op.71より  
A面:第6~9曲(招待客の帰宅、夜くるみ割り人形とねずみの王様の戦い/冬の松の森で/雪片のワルツ)、B面:第14,15曲(金平糖の精と王子のパド・ドゥ/終幕のワルツ)、ウェーバー:歌劇『オペロン』序曲  
[LP2 A面]シューベルト:交響曲第7番(8)番短調『未完成』D.759  
[LP2 B面][ボーナス]シベリウス:交響曲第3番ハ長調Op.52

**エフゲニー・ムラヴィンスキー(指揮)  
レニングラード・フィルハーモニー管弦楽団**

録音:[LP1][LP2 A面]1977年10月8日 大阪フェスティバル・ホール(ライブ、ステレオ)、  
[LP2 B面]1963年10月27日 レニングラード・フィルハーモニー・ホール(ライブ、モノラル)  
●ムラヴィンスキーの77年大阪公演が遂にLP化! 伝説として語り継がれる超絶演奏。幻のシベ3をボーナス収録!



**ALTLP124/5 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP126/7 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**ALTLP128/30 (3LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**TALTLP001/2 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

サヴァリッシュ/ウィーン・フィル 1983年ザルツブルク・ライヴ  
モーツァルト:交響曲第39番変ホ長調K.543 [LP1 A面]  
ブルックナー:交響曲第9番ニ短調  
[LP1 B面:第1楽章/LP2 A面:第2楽章、B面:第3楽章]

**ヴォルフガング・サヴァリッシュ(指揮)  
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団**

録音:1983年8月10日 ザルツブルク祝祭大劇場(オーストリア放送協会によるライブ、ステレオ)  
●絶頂期サヴァリッシュとウィーン・フィルのザルツブルク音楽祭ライブが火の玉の如き熟演を展開。

ヨッフム/ウィーン・フィル 1981年カール・ベーム追悼演奏会  
[LP1]  
モーツァルト:フリーメイソンのための葬送音楽 K.477 (A面)、  
交響曲第41番ハ長調『ジュピター』K.551 (A面:第1楽章、B面:第2~4楽章)  
[LP2]  
ブラームス:交響曲第2番ニ長調Op.73 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

**オイゲン・ヨッフム(指揮)  
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団**

録音:1981年9月20日 ウィーン、楽友教会大ホール(オーストリア放送協会によるライブ、ステレオ)  
●巨匠ヨッフムとウィーン・フィルによる伝説的な「ベーム追悼コンサート」の全てを収録! 白熱のプラ2が凄い!

クリュイタンス/バリ音楽院、ただ一度の来日ライブ集  
[LP1]ビゼー:『アルルの女』第2組曲より『ファランドール』(A面)、  
ベルリオーズ:幻想交響曲Op.14 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4,5楽章)  
[LP2]ラヴェル:スペイン狂詩曲、ラ・ヴァルス(A面)、マ・マール・ロワ、亡き王女のためのパヴァーヌ(B面)  
[LP3]ラヴェル:クーブランの墓(A面)、『ダフニスとクロエ』第2組曲、ベルリオーズ:ラコッツィ行進曲(B面)

**アンドレ・クリュイタンス(指揮)  
バリ音楽院管弦楽団**

録音:[LP1]1964年5月10日 東京文化会館(ステレオ)、[LP2,3]1964年5月7日 東京文化会館(モノラル)  
●官能と気品が混ざり合う濃厚な香り! 今や失われたバリ音楽院「純正フランス」の味わい。宇野功芳氏の解説も必読。

ブラームス:  
[LP1]①ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.77  
[LP2]②ヴァイオリン・ソナタ第3番ニ短調 Op.108

**ジネット・ヌヴェー(ヴァイオリン)  
①ハンス・シュミット=イッセルシュテット(指揮)  
北西ドイツ放送交響楽団  
②ジャン＝ポール・ヌヴェー(ピアノ)**

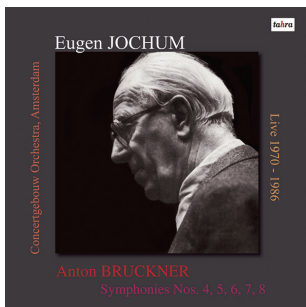
ライブ録音:①1948年5月3日、②1949年9月21日  
●音質の良さで定評ある仏ターラ・レーベルがアルトゥスより復活! イッセルシュテットとのブラームス天下の名演!



TALTLP003/4 (2LP)  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



TALTLP005/6 (2LP) **生産終了品**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



TALTLP007/16 (10LP)  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



TALTLP017/8 (2LP)  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

[LP1]①ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.61  
[LP2]②ブラームス:ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.77

ジネット・ヌヴェー(ヴァイオリン)  
①ハンス・ロスバウト(指揮) 南西ドイツ放送交響楽団  
②ロジェ・デゾルミエール(指揮) フランス国立放送管弦楽団

ライヴ録音:①1949年9月25日、②1948年4月25日  
●高音質で定評あるターラ・レーベルのヌヴェーが理想的のカットングでLP化。デゾルミエールとのブラームスも貴重!

ブルックナー:交響曲第5番(ハース版)  
[LP1]A面:第1楽章、B面:第2楽章  
[LP2]A面:第3楽章、B面:第4楽章

オイゲン・ヨッフム(指揮)  
アムステルダム・コンセルトヘボウ管弦楽団

ライヴ録音:1986年12月4日 アムステルダム  
●ターラレーベルを代表する名盤である8年ヨッフム最晩年のステレオによる壮絶な5番が待望のLP化。

ブルックナー:交響曲集成(第4、5、6、7、8番)  
①交響曲第4番 変ホ長調 [LP1:第1,2楽章、LP2:第3,4楽章]  
②交響曲第5番 変ロ長調 [LP3:第1,2楽章、LP4:第3,4楽章]  
③交響曲第6番 イ長調 [LP5:第1,2楽章、LP6:第3,4楽章]  
④交響曲第7番 ホ長調 [LP7:第1,2楽章、LP8:第3,4楽章]  
⑤交響曲第8番 ハ短調 [LP9:第1,2楽章、LP10:第3,4楽章]

オイゲン・ヨッフム(指揮)  
アムステルダム・コンセルトヘボウ管弦楽団

録音:①1975年1月16日、②1986年12月4日、③1980年11月2日、④1970年3月15日、⑤1984年9月26日 コンセルトヘボウ、アムステルダム  
●「黄金に輝く金管、ベルベットのとき弦」と評されたコンセルトヘボウ管とヨッフム、円熟の壮絶ステレオ・ライヴ!

ティボーの芸術1 ライヴ放送録音編  
[LP1]ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲ニ長調 Op.61  
(A面:第1楽章、B面:第2,3楽章)  
[LP2]モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲第4番ニ長調 K.218  
(A面:第1楽章、B面:第2,3楽章)

ジャック・ティボー(ヴァイオリン)  
[LP1]ヴィクトル・テザルツェンス(指揮) ローザンヌ室内管弦楽団  
[LP2]エドゥアルト・ファン・ベイヌム(指揮)  
アムステルダム・コンセルトヘボウ管弦楽団

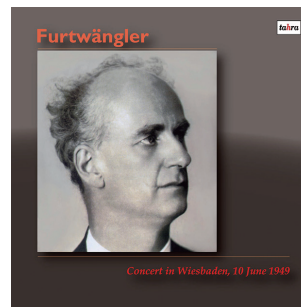
録音:[LP1]1951年 ヌーシャテル、[LP2]1949年 アムステルダム  
●ティボーの官能的にたゆたう極美のソロが必聴。とろけて無くなってしまいそうな驚きのモーツァルト・ライヴ!



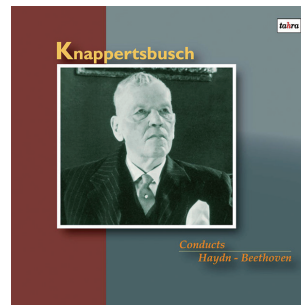
TALTLP019/20 (2LP)  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



TALTLP021/2 (2LP)  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



TALTLP023/4 (2LP)  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



TALTLP025/6 (2LP)  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

ティボーの芸術2 スタジオ放送録音編  
[LP1]ラロ:スペイン交響曲 (A面:第1,2楽章、B面:第4,5楽章)  
※第3楽章は当時の慣習によりカットされています。  
[LP2]フランク:ヴァイオリン・ソナタ (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

ジャック・ティボー(ヴァイオリン)  
[LP1]ヴァインフリート・ツィリッヒ(指揮) ヘッセン放送交響楽団  
[LP2]ジャン・ラフォルジュ(ピアノ)

録音:[LP1]1951年 フランクフルト、[LP2]1952年 ザールブリュッケン  
●スタジオ録音で音質良好。「スペイン交響曲」の煌めく技巧に、フランクでのねっとりと妖艶な歌い回し。ティボー節全開!

フルトヴェングラー・イン・パリ  
[LP1 A面]ウェーバー:歌劇「オリアンテ」序曲、  
ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲 Op.56a  
[LP1 B面]シューベルト:交響曲第8番ハ短調「未完成」D.759  
[LP2]ベートーヴェン:交響曲第5番ハ短調「運命」Op.67  
(A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

ウィルヘルム・フルトヴェングラー(指揮)  
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

録音:1954年5月4日 パリ・オペラ座  
●フルトヴェングラーのライヴ録音の最高峰、54年パリ公演の一夜を完全収録。音質の素晴らしさに驚愕!

フルトヴェングラー・イン・ヴィースバーデン  
[LP1 A面]プフィツナー:歌劇「パレストリーナ」第1幕~第3幕より前奏曲(全3曲)  
[LP1 B面]モーツァルト:交響曲第40番ハ短調 K.550  
[LP2]ブラームス:交響曲第4番ホ短調 Op.98 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

ウィルヘルム・フルトヴェングラー(指揮)  
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

録音:1949年6月10日 ヴィースバーデン(ヘッセン放送収録)  
●ブラームス4番の、長く引き伸ばされる出だしのH音からして泣きたくなくなるほどのフルヴェン節が炸裂。

[LP1]ハイドン:交響曲第88番ト長調「V字」Hob.I:88  
(A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)  
[LP2]ベートーヴェン:交響曲第5番ハ短調「運命」Op.67  
(A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

ハンス・クナッパertzブッシュ(指揮)  
ヘッセン放送交響楽団

録音:1962年3月20日 フランクフルト(ヘッセン放送収録)  
●怪物クナッパertzブッシュの恐ろしさ、凄さを世に知らしめたターラ・レーベルの名盤が最高の音質でLP化!





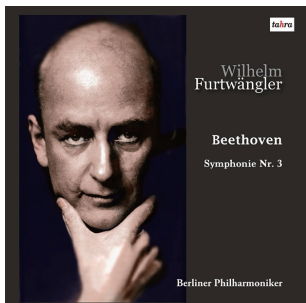
**TALTLP027/8 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**TALTLP029/30 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**TALTLP031/2 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**TALTLP033/4 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

ブラームス:  
ハイドンの主題による変奏曲 Op.56a[LP1 A面]  
交響曲第1番ハ短調 Op.68  
[LP1 B面:第1楽章 / LP2 A面:第2楽章、B面:第3,4楽章]

**ヴィルヘルム・フルトヴェングラー(指揮)**  
**北ドイツ放送交響楽団**

録音:1951年10月27日 ハンブルク  
●フルヴェン&北ドイツ放送響、唯一の共演録音。「世紀のディアバソンドール」が贈られた至高の音源をLP化!

ブルックナー:交響曲第4番変ホ長調『ロマンティック』WAB 104(ハース版)  
[LP1]A面:第1楽章、B面:第2楽章  
[LP2]A面:第3楽章、B面:第4楽章

**ハンス・シュミット=イッセルシュテット(指揮)**  
**北ドイツ放送交響楽団**

録音:1966年12月14、16日 ハンブルク(ライブ)  
●北ドイツ放送響の創設者にして初代首席指揮者、イッセルシュテットの名演を初LP化!輝かしくも幽玄なブル4。

ブルックナー:交響曲第7番ホ長調 WAB 107(ハース版)  
[LP1]A面:第1楽章、B面:第2楽章  
[LP2]A面:第3楽章、B面:第4楽章

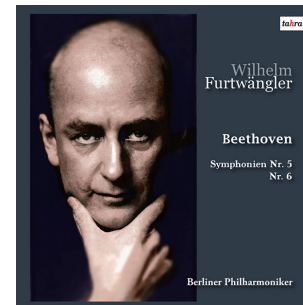
**ハンス・シュミット=イッセルシュテット(指揮)**  
**北ドイツ放送交響楽団**

録音:1968年10月28日 ハンブルク(ライブ)  
●ヴァント時代以前の北ドイツ放送響がブルックナーを完全に手中にしていたことが分かる名演。音質も上々。

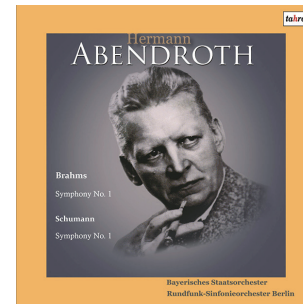
ベートーヴェン:交響曲第3番 変ホ長調『英雄』Op.55  
[LP1]A面:第1楽章、B面:第2楽章  
[LP2]A面:第3楽章、B面:第4楽章

**ヴィルヘルム・フルトヴェングラー(指揮)**  
**ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団**

録音:1952年12月8日 ベルリン、ティタニア・パラスト(ライブ) ベルリンRIAS放送によるモノラル録音  
●RIAS放送のオリジナル音源を用いた先駆的な名盤であるターラ盤をLP化。「ウラニアのエロイカ」と双璧を成す演奏!



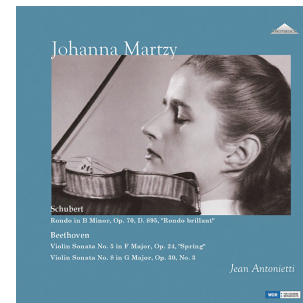
**TALTLP035/6 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**TALTLP037/8 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**TALTLP039/40 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**WEITLP001/2 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

ベートーヴェン:  
[LP1]交響曲第6番 へ長調『田園』Op.68(A面:第1,2楽章、B面:第3,4,5楽章)  
[LP2]交響曲第5番 ハ短調『運命』Op.67(A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

**ヴィルヘルム・フルトヴェングラー(指揮)**  
**ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団**

録音:1954年5月23日 ベルリン、ティタニア・パラスト(ライブ) ベルリンRIAS放送によるモノラル録音  
●繊細な気品と渦巻くエネルギーの強烈な対比! RIAS放送のオリジナル音源による最強の『田園』&『運命』。

[LP1]  
ブラームス:交響曲第1番 ハ短調 Op.68(A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)  
[LP2]  
シューマン:交響曲第1番 変ロ長調 Op.38(A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

**ヘルマン・アーベントロート(指揮)**  
**[LP1]バイエルン国立管弦楽団**  
**[LP2]ベルリン放送交響楽団**

録音:[LP1]1956年1月16日、[LP2]1955年9月18日(ライブ、モノラル録音)  
●このプラ1は知る人ぞ知る奇演中の奇演。まるで慣性の法則完全無視、吹き飛ばされそうなテンポ設定!

ベートーヴェン:  
『エグモント』序曲 Op.84[LP1 A面]  
交響曲第3番 変ホ長調『英雄』Op.55  
[LP1 B面:第1楽章 / LP2 A面:第2楽章、B面:第3,4楽章]

**ヘルマン・アーベントロート(指揮)**  
**ベルリン放送交響楽団**

録音:1954年2月13日 ベルリン国立歌劇場(ライブ、モノラル録音)  
●個性爆発のエロイカ! 随所で急激な圧力をかけオケと聴衆を翻弄。トリオのホルンの爆鳴きも凄まじい!

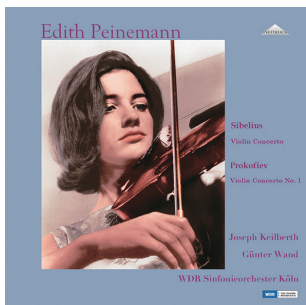
ヨハンナ・マルツィ未発表スタジオ録音集  
[LP1 A面]シュベルト:華麗なるロンド 口短調D.895 Op.70  
[LP1 B面]ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第8番ト長調Op.30-3  
[LP2]ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第5番 へ長調『春』Op.24  
(A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

**ヨハンナ・マルツィ(ヴァイオリン)**  
**ジャン・アントニエッティ(ピアノ)**

録音:1957年5月18日 ケルン放送協会第2ホール(スタジオ・セッション録音)  
●名門レーベルWEITBLICKの注目CDをライセンスLP化。完全初出の『スプリング・ソナタ』が想像以上の素晴らしい!



WEITLP003/4 (2LP) **2017年9月発売**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



WEITLP005/6 (2LP) **2017年9月発売**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

[LP1]  
ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.61  
(A面:第1楽章、B面:第2,3楽章)  
[LP2]  
メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64  
(A面:第1,2楽章、B面:第3楽章)

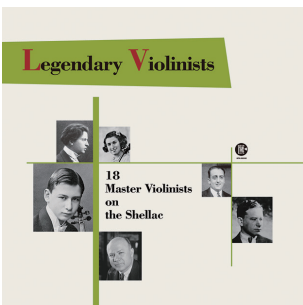
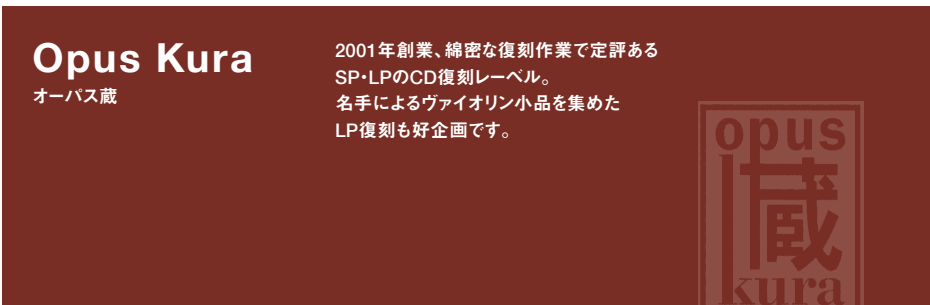
エディット・バイネマン(ヴァイオリン)  
ケルン放送交響楽団  
[LP1] ジョージ・セル(指揮)  
[LP2] ヨーゼフ・カイルベルト(指揮)

録音:[LP1]1964年6月11日、[LP2]1960年5月6日 ケルン放送会館クラウス・フォン・ビスマルクホール  
●ジャケットも美しい、バイネマン公認の秘蔵音源協奏曲集。彼女を称賛したセルとのベートーヴェンを収録!

[LP1]  
シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 二短調 Op.47  
(A面:第1楽章、B面:第2,3楽章)  
[LP2]  
プロコフィエフ:ヴァイオリン協奏曲第1番 二長調 Op.19  
(A面:第1楽章、B面:第2,3楽章)

エディット・バイネマン(ヴァイオリン)  
ケルン放送交響楽団  
[LP1] ヨーゼフ・カイルベルト(指揮)  
[LP2] ギュンター・ヴァント(指揮)

録音:[LP1]1967年10月27日、[LP2]1975年10月10日 ケルン放送会館クラウス・フォン・ビスマルクホール  
●幻の美人ヴァイオリニスト、バイネマン初出音源!高潔なソロが美しい。カイルベルト、ヴァントと指揮者も豪華!

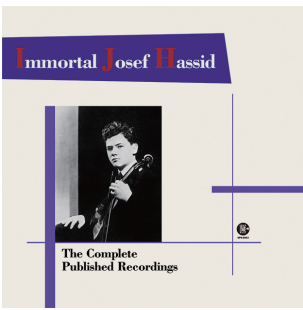


OPK8001/2 (2LP) **生産終了品**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

2001年創業、綿密な復刻作業で定評ある  
SP・LPのCD復刻レーベル。  
名手によるヴァイオリン小品を集めた  
LP復刻も好企画です。

伝説のヴァイオリニスト達～SP復刻による18人の名曲集  
[LP1 A面] 1.ドビュッシー:小舟にて/フランツ・フォン・ヴェチェイ(ヴァイオリン)G.アゴ스티(ピアノ)(1935) 2.シューベルト:セレナード/ミッシャ・エルマン(ヴァイオリン)R.パウマン(ピアノ)(1928) 3.ヴェニエフスキ:モスクワの思い出/ルネ・ベネデッティ(ヴァイオリン)M.フォーレ(ピアノ)(1928) 4.ドヴォルザーク:スラヴ舞曲第2番/ヴァーシャ・ブシホダ(ヴァイオリン)O.A.グレーフ(ピアノ)(1934) 5.パッハ:G線上のアリア/エフレム・ジンバリスト(ヴァイオリン)E.ベイ(ピアノ)(1931)  
[LP1 B面] 1.バガニーニ:ラ・カンパネラ/ナタン・ミルシテイン(ヴァイオリン)L.ミットマン(ピアノ)(1936) 2.パツィーニ:妖精の踊り/ヤッシャ・ハイフェッツ(ヴァイオリン)E.ベイ(ピアノ)(1937) 3.スコット:蓮の国/フリッツ・クライスラー(ヴァイオリン)F.ルッパ(ピアノ)(1938) 4.プニャーニ:ラルゴ(ソナタ第3番)/ジョルジュ・エネスコ(ヴァイオリン)S.シュルツェル(ピアノ)(1929) 5.サラサーテ:アンダルシアのロマンス/ブラスワフ・フーベルマン(ヴァイオリン)S.シュルツェ(ピアノ)(1930)  
[LP2 A面] 1.マスネ:タイスの瞑想曲/ワルター・バリリ(ヴァイオリン)O.A.グレーフ(ピアノ)(1936) 2.スカルテスク:バガテル/ジネット・ヌヴェー(ヴァイオリン)J.ヌヴェー(ピアノ)(1946) 3.アルベニス:タンゴ/ジャック・ティボー(ヴァイオリン)T.ヤノブーロ(ピアノ)(1933) 4.リムスキー=コルサコフ:花嫁の歌/ユディ・メニューイン(ヴァイオリン)H.ギーセン(ピアノ)(1930) 5.チャイコフスキー:瞑想曲/ダヴィッド・オイストラフ(ヴァイオリン)V.ヤムボルスキー(ピアノ)(1948)  
[LP2 B面] 1.シマノフスキー:アレトウザの泉/ヨゼフ・シゲティ(ヴァイオリン)&N.マガロフ(ピアノ)(1933) 2.アルベニス:セヴィーリャ/アルフレード・カンポーリ(ヴァイオリン)&E.グリットン(ピアノ)(1949) 3.サン=サーンス:序奏とロンド・カプリチオーソ:イダ・ヘンデル(ヴァイオリン)&キャメロン(指揮)、ナショナル交響楽団(1945) 4.リムスキー=コルサコフ:熊蜂は飛ぶ/ヨゼフ・シゲティ(ヴァイオリン)&マガロフ(ピアノ)(1933) 5.クライスラー:美しきロマリン/フリッツ・クライスラー(ヴァイオリン)&ルッパ(ピアノ)(1938) 6.ドリゴ:セレナード/ミッシャ・エルマン(ヴァイオリン)&ホルスター(ピアノ)(1931) ( )内は録音年

●綿密な復刻作業に定評のあるSP、LPのCD復刻レーベル、OPUS蔵からLPをリリース。内容は、ヤッシャ・ハイフェッツ、ダヴィッド・オイストラフ、ナタン・ミルシテインといった名ヴァイオリニストからルネ・ベネデッティ、ヴァーシャ・ブシホダと言った録音がほとんど知られていない演奏家による貴重なSP録音からLP化いたしました!



OPK8003 (LP) **生産終了品**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

[A面]  
①ドヴォルザーク(クライスラー編曲):ユモレスク ②チャイコフスキー:メロディ〜懐かしい土地の思い出より ③サラサーテ:プレイヤーラ(スペイン舞曲集第5番) ④サラサーテ:サバテアード(スペイン舞曲集第6番)  
[B面]  
⑤マスネ:タイスの瞑想曲 ⑥アクリン:ヘブライの旋律 ⑦クライスラー:ウィーン奇想曲 ⑧エルガー:気まぐれ女

ヨーゼフ・ハシッド(ヴァイオリン)  
ジェラルド・ムーア(ピアノ)

録音:1940年6月、11月 アビーロード第3スタジオ(ロンドン) SP復刻:広川陽一  
●悲劇的恋愛事件のすえ26歳で夭折、悲しみの天才ハシッド。その希少なHMV・SP録音を完全網羅!

# TOKYO FM

エフエム東京

1970年に「エフエム東京」として開局したTOKYO FM。  
70年代は大物演奏家の来日が相次いだ時期で、  
貴重なライブ音源を多く保管しています。  
往年のクラシック・ファンに嬉しい名演奏を商品化し続けるレーベルです。



TFMCLP1001/10 (10LP) 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

ヘルベルト・フォン・カラヤン&ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団  
ベートーヴェンの交響曲全曲演奏会 1977年11月普門館ライブ  
[LP1] 交響曲第1番 八長調 Op.21  
[LP2] 交響曲第2番 二長調 Op.36  
[LP3&4 A面] 交響曲第3番「英雄」変ホ長調 Op.55  
[LP5] 交響曲第4番変ロ長調 Op.60  
[LP6] 交響曲第5番「運命」ハ短調 Op.67  
[LP7] 交響曲第6「田園」ヘ長調 Op.68  
[LP8] 交響曲第7番「田園」イ長調 Op.92  
[LP4 B面] 交響曲第8番 へ長調 Op.93  
[LP9&10] 交響曲第9番二短調 Op.125

ヘルベルト・フォン・カラヤン(指揮)  
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団  
バーバラ・ヘンドリックス(ソプラノ)  
ヘルイェ・アルゲルヴォ(アルト)  
ヘルマン・ヴィンクラー(テノール)  
ハンス・ゾーティン(バス)  
プロ合唱団連盟  
東京藝術大学合唱団[田中 信昭(合唱総指揮)]

ライブ収録:1977年11月13日[第1番、第3番]、11月14日[第2番]、11月15日[第4番、第7番]、11月16日[第5番、第6番]、11月17日[第8番]、11月18日[第9番]、東京 普門館  
●1977年普門館ライブが初LP化! カラヤン/BPOのベートーヴェン交響曲全曲! 完全限定生産品。

J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲全6曲 BWV1007-1012  
[LP1] 第1番ト長調 BWV1007(A面)、第5番ハ短調 BWV1011(B面)  
[LP2] 第3番ハ長調 BWV1009(A面)、第4番変ホ長調 BWV1010(B面)  
[LP3] 第2番二短調 BWV1008(A面)、第6番二長調 BWV1012(B面)

ピエール・フルニエ(チェロ)

録音:[LP1&LP2A面] 1972年3月2日、[LP2B面&LP3] 1972年3月4日 虎ノ門ホール、東京(ライブ)  
●名演の誉れ高いバッハの無伴奏の東京ライブがLP化。フルニエのリアルな音が真摯な気迫と品格でせまる!



TFMCLP1011/3 (3LP)  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



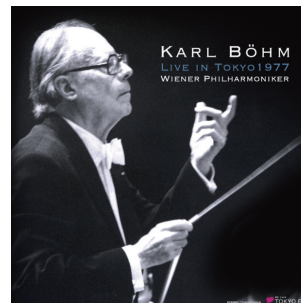
TFMCLP1014/6 (3LP) 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



TFMCLP1017/21 (5LP) 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



TFMCLP1022/4 (3LP) 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



TFMCLP1025/6 (2LP)  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

J.S.バッハ  
[LP1] 無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ第2番 二短調 BWV1004  
[LP2 A面] ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ第3番 ホ長調 BWV1016  
[LP2 B面] 無伴奏ヴァイオリンのためのソナタト短調 BWV1001  
[LP3 A面] ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ第6番ト長調 BWV1019  
[LP3 B面] ヴァイオリンとチェンバロのためのソナタ第1番 口短調 BWV1014よりアンダンテ(アンコール)シェリング(肉声と常松伸一氏による吹き替え)「バッハのソナタとパルティータについて」「バッハの解釈について」※当日の演奏会ではヴァイオリン・ソナタ第3番BWV1016が1曲目、2曲目がパルティータ第2番BWVの曲順です。

ヘンリック・シェリング(ヴァイオリン)  
マイケル・イサドーア(ピアノ)

録音:1976年4月12日、東京文化会館、ライブ録音  
●シェリングの真摯な音がリアルに再現されています。伝説のバッハ・リサイタル、ついにLP化!

[LP1&2] ①ブルックナー:交響曲第4番 変ホ長調「ロマンティック」  
[LP3 A面] ②シューベルト:交響曲第8番 口短調 D.759「未完成」  
[LP3 B面] ③モーツァルト:交響曲第35番 二長調 K.385「ハフナー」  
[LP4&5] ④マーラー:交響曲第5番 嬰ハ短調

クラウス・テンシュテット(指揮)  
ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団

ライブ録音:①②1984年4月11日 東京簡易保険ホール、③④1984年4月13日 フェスティバルホール  
●テンシュテットならではの爆発と陰鬱。そして情念。アナログディスクで味わうマーラー、ブルックナー!

[LP1 A面] ヴェラチーニ:ヴァイオリン・ソナタ ホ短調  
[LP1 B面] ショーソン:詩曲 Op.25  
[LP2] ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ第1番ト長調「雨の歌」Op.78  
[LP3 A面] ドビュッシー:ヴァイオリンとピアノのためのソナタ  
[LP3 B面] (アンコール)クライスラー:テンポ・ディ・メヌエット、ストラヴィンスキー:タランテラ〜(イタリア組曲)より、ジョプリン:ジ・エンターティナー、エスベホ:プレスト(古風なスタイルによる2つの小品)より ※実演ではヴェラチーニ、ブラームス、ショーソン、ドビュッシーの曲順で演奏されました。

ローラ・ボベスコ(ヴァイオリン)  
岩崎淑(ピアノ)

ライブ録音:1983年3月2日 日本都市センターホール(東京)  
●ファン狂喜、品格の色香。ボベスコの日本ライブ初LP化! アナログディスクならではのしたたる美音。

[LP1]  
①モーツァルト:交響曲第29番 イ長調 K.201(186a)  
②R.シュトラウス:「ドン・ファン」Op.20  
[LP2]  
③ブラームス:交響曲第2番 二長調 Op.73  
④ワーグナー:「ニュルンベルクのマイスタースィンガー」第1幕前奏曲(ゲネプロ)

カール・ベーム(指揮)  
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

ライブ録音:1977年3月11日 東京文化会館  
●遂に初LP化! 最高の呼び声高い77年ベーム&VPO来日公演。アナログディスクならではの美音!



**TFMCLP1027/8 (2LP)** **生産終了品**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

- [LP1]  
 ①シューマン:ウィーンの謝肉祭の道化「幻想的風景」Op.26  
 ②ショパン:ピアノ・ソナタ第2番 変ロ長調 Op.35  
 [LP2]  
 ③ラヴェル:高雅で感傷的なワルツ  
 ④ラヴェル:夜のガスパール

**アルトゥーロ・ベネデッティ＝ミケランジェリ(ピアノ)**

ライヴ録音:1973年10月29日 東京文化会館大ホール  
●オリジナルテープに限りなく近いリアルで野太い音質。ミケランジェリの日本リサイタルがLP初登場!



**TFMCLP1029/30 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

- ベートーヴェン:  
 [LP1]  
 ①交響曲第1番 ハ長調 Op.21 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)  
 [LP2]  
 ②交響曲第3番「英雄」変ホ長調 Op.55 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

**ヘルベルト・フォン・カラヤン(指揮)**  
**ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団**

ライヴ録音:1977年11月13日 東京 普門館  
●カラヤン&BPOベト全1977ライヴ、完全限定分売! 圧巻のエロイカ、カラヤンの英雄的演奏が輝かしい。



**TFMCLP1031/2 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

- ベートーヴェン:  
 [LP1]  
 ①交響曲第2番 二長調 Op.36 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)  
 [LP2]  
 ②交響曲第8番 ハ長調 Op.93 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

**ヘルベルト・フォン・カラヤン(指揮)**  
**ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団**

ライヴ録音:①1977年11月14日、②17日 東京 普門館  
●カラヤン&BPOベト全1977ライヴ、完全限定分売! 2番が凄い! 同チクルスの中でも1,2の出来。



**TFMCLP1033/4 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

- ベートーヴェン:  
 [LP1]  
 ①交響曲第6番「田園」ハ長調 Op.68 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)  
 [LP2]  
 ②交響曲第5番「運命」ハ短調 Op.67 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

**ヘルベルト・フォン・カラヤン(指揮)**  
**ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団**

ライヴ録音:1977年11月16日 東京 普門館  
●カラヤン&BPOベト全1977ライヴ、完全限定分売!黄金のカップリング。圧倒的迫力に打たれます。



**TFMCLP1035/6 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

- ベートーヴェン:  
 [LP1]  
 ①交響曲第4番 変ロ長調 Op.60 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)  
 [LP2]  
 ②交響曲第7番 イ長調 Op.92 (A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章)

**ヘルベルト・フォン・カラヤン(指揮)**  
**ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団**

ライヴ録音:1977年11月15日 東京 普門館  
●カラヤン&BPOベト全1977ライヴ、完全限定分売! カラヤン美学エレガント4番、大演奏爆發の7番。



**TFMCLP1037/8 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

- ベートーヴェン:  
 交響曲第9番ニ短調 Op.125「合唱付き」  
 [LP1 A面:第1楽章、B面:第2楽章 / LP2 A面:第3楽章、B面:第4楽章]

**ヘルベルト・フォン・カラヤン(指揮)**  
**ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団**  
バーバラ・ヘンドリックス(ソプラノ) ヘルムート・アルゲルヴォ(アルト)  
ヘルマン・ヴィンクラー(テノール) ハンス・ゾーティン(バス)  
プロ合唱団連合 東京藝術大学合唱団 [田中信昭(合唱総指揮)]

ライヴ録音:1977年11月18日 東京 普門館  
●カラヤン&BPOベト全1977ライヴ、完全限定分売! カラヤン自身「最高の出来」と語った伝説の第九!



**TFMCLP1039/40 (2LP)** **生産終了品**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

- ベートーヴェン:  
 [LP1]  
 ①ピアノ協奏曲第3番ハ長調 Op.37 (A面:第1楽章、B面:第2,3楽章)  
 [LP2]  
 ②ピアノ協奏曲第5番変ホ長調「皇帝」Op.73 (A面:第1楽章、B面:第2,3楽章)

**アレクシス・ワイセンベルク(ピアノ)**  
**ヘルベルト・フォン・カラヤン(指揮)**  
**ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団**

ライヴ録音:①1977年11月14日、②1977年11月17日 東京 普門館  
●ワイセンベルクとカラヤンの名コンビ曲を越えた美音に陶然! 1977年普門館の名演、完全限定生産。



**TFMCLP1041/2 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

- ベートーヴェン:  
 [LP1]  
 交響曲第6番 ハ長調 Op.68「田園」  
 [LP2]  
 交響曲第7番 イ長調 Op.92、「エグモント」序曲 Op.84

**オイゲン・ヨッフム(指揮)**  
**バンベルク交響楽団**

ライヴ録音:1982年9月16日 東京文化会館  
●一筋縄ではいかぬ翁の自在なテンポ感にきざげけ! アナログ・ディスク化により柔らかな風合いに。



**TFMCLP1043/4 (2LP)**  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)



**TFMCLP1045/6 (2LP)** **生産終了品**  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)



**TFMCLP1047/8 (2LP)** **生産終了品**  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)



**TFMCLP1049/50 (2LP)**  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)

モーツァルト:  
 [LP1 A面] 交響曲第39番 変ホ長調 K.543  
 [LP1 B面] 交響曲第40番 ト短調 K.550  
 [LP2] 交響曲第41番 ハ長調 K.551「ジュピター」、  
 歌劇「フィガロの結婚」序曲 K.492

**オトマール・スイトナー(指揮)**  
**ベルリン・シュターツカペレ**

ライブ録音:1978年10月25日 厚生年金ホール  
 ●一気呵成の熱烈さでありながら陰影の濃い大演奏。馥郁たる美音! LPで聴く魅力の3大交響曲。

[LP1 A面] ワーグナー:楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」前奏曲  
 [LP1 B面] ベートーヴェン:交響曲第8番 へ長調 Op.93  
 [LP2] ブラームス:交響曲第1番 ハ短調 Op.68

**クルト・ザンデルリング(指揮)**  
**シュターツカペレ・ドレスデン**

ライブ録音:1973年10月18日 厚生年金会館(東京)  
 ●SKD初来日73年東京ライブがついにLP化、大スケールの「マイスタージンガー」は必聴!

[LP1 A面] ウェーバー:オペロン序曲  
 [LP1 B面] モーツァルト:交響曲第35番 二長調「ハフナー」K.385  
 [LP2] チャイコフスキー:交響曲第4番 へ短調 Op.36

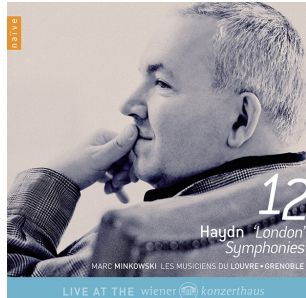
**クルト・ザンデルリング(指揮)**  
**シュターツカペレ・ドレスデン**

ライブ録音:1973年10月31日 東京文化会館  
 ●SKD初来日73年東京ライブがついにLP化! 濃厚な哀愁に満ちたチャイ4を聴け!

アンドレ・ナヴァラ・ライブ・イン・東京  
 [LP1 A面] ボッケリニ:チェロ・ソナタ 長調 G.5  
 [LP1 B面] シューベルト:アルペジオ・ネ・ソナタ 短調 D.821  
 [LP2 A面] ブラームス:チェロ・ソナタ第2番 へ長調 Op.99  
 [LP2 B面] (アンコール)ドヴォルザーク:チェロとピアノのためのロンド Op.94、  
 ボッパール:マズルカ Op.11-3、ラヴェル:ガブリエル・フォーレの名による子守歌

**アンドレ・ナヴァラ(チェロ)**  
**岩崎 淑(ピアノ)**

録音:1980年3月21日 日本都市センターホール  
 ●フランス・チェロ界最後の巨人、ナヴァラの東京ライブ!この豪快さと洗み。岩崎淑女史の格調高きピアノも素晴らしい!



**KKC1037/42 (6LP)** **生産終了品**  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)



**KKC1056/7 (2LP)**  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)



**KKC1058/9 (2LP)**  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)

ハイドン:交響曲集(ロンドン・セット)  
 第93番 二長調 Hob.I-93、第94番 ト長調「驚愕」Hob.I-94  
 第95番 ハ短調 Hob.I-95、第96番 二長調「奇跡」Hob.I-96  
 第97番 ハ長調 Hob.I-97、第98番 変ロ長調 Hob.I-98  
 第99番 変ホ長調 Hob.I-99、第100番 ト長調「軍隊」Hob.I-100  
 第101番 二長調「時計」Hob.I-101、第102番 変ロ長調 Hob.I-102  
 第103番 変ホ長調「太鼓連打」Hob.I-103  
 第104番 二長調「ロンドン」Hob.I-104

**マルク・ミンコフスキ(指揮)**  
**レ・ミュージシャン・デュ・ルーヴル・グルノーブル**

録音:2009年6月 ウィーン コンツェルトハウス(ライブ)  
 ●2011年度レコード・アカデミー大賞受賞、「湧きあがる音楽の愉悦! ハイドンの創造性を鮮明に表出」と絶賛された名盤をLP化。

チョン・キョンファ  
 衝撃の東京ライブ第1夜(1998年4月26日)  
 [LP1 A面] シューベルト:ヴァイオリン・ソナタ 長調「二重奏曲」D.574 Op.162  
 [LP1 B面] シューベルト:幻想曲 ハ長調 D.934 Op.159  
 [LP2 A&B面] シューマン:ヴァイオリン・ソナタ第2番 二短調 Op.121  
 [LP2 B面] J.S.バッハ:G線上のアリア BWV1068-2  
 クライスラー:愛の悲しみ、ホルディーニ(クライスラー編):踊る人形  
 ドヴォルザーク:ユモレスク、ドビュッシー(ハイフェッツ編):美しい夕暮れ

**チョン・キョンファ(ヴァイオリン)**  
**イタマール・ゴラン(ピアノ)**

ライブ録音:1998年4月26日 サントリーホール 東京  
 ●ついに正規盤で登場!「音楽が持つ根源的な力にじかに触れるような衝撃性」  
 —許光俊—

チョン・キョンファ  
 衝撃の東京ライブ第2夜(1998年4月28日)  
 [LP1 A面] J.S.バッハ:G線上のアリア BWV1068-2、  
 ストラヴィンスキー:協奏的 二重奏曲  
 [LP1 B面] J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番 二短調 BWV1004  
 [LP2 A面] バルトーク:ヴァイオリン・ソナタ第2番  
 [LP2 B面] ラヴェル:ツィガース、ラフマニノフ:ヴォカリーズ  
 クライスラー:美しきロスマリン、中国の太鼓、ドビュッシー(ハイフェッツ編):美しい夕暮れ

**チョン・キョンファ(ヴァイオリン)**  
**イタマール・ゴラン(ピアノ)**

ライブ録音:1998年4月28日 サントリーホール 東京  
 ●聴衆を釘付けにした「シャコンヌ」他、衝撃の「第2夜」LP化! アナログテープを新たに作りカッティング。



**HMLP0001/6 (6LP)** 生産終了品  
プレス:オプティマル社(ドイツ)



**HMLP0018/20 (3LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ全集  
[LP1] 第1番ニ長調 Op.12-1 (A面)、第2番イ長調 Op.12-2 (B面)  
[LP2] 第3番変ホ長調 Op.12-3 (A面)、第4番イ短調 Op.23 (B面)  
[LP3] 第5番ヘ長調「春」 Op.24 (A面)、第6番イ長調 Op.30-1 (B面)  
[LP4] 第7番ハ短調 Op.30-2 (A面)、第8番ト長調 Op.30-3 (B面)  
[LP5] 第9番イ長調「クロイツェル」 Op.47 (A面:第1楽章、B面:第2,3楽章)  
[LP6] 第10番ト長調 Op.96 (A面:第1楽章、B面:第2,3,4楽章)

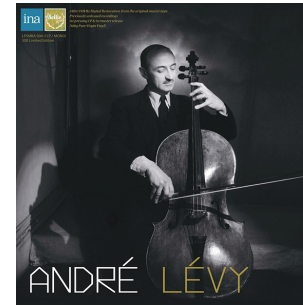
**イザベル・ファウスト(ヴァイオリン)**  
**アレクサンドル・メルニコフ(ピアノ)**

録音:2006年5月、2008年6月、7月、9月 テルデックス・スタジオ(ベルリン)  
●繊細な微弱音から激的な最強奏まで、名器ストラディヴァリウスを鳴らし切るファウストの底知れぬ表現力! アナログ・レコードから立ち現れるこの上ない実体感。

J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタとパルティータ BWV1001-1006  
無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第1番 ト短調 BWV1001 [LP1 A面]  
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第1番 口短調 BWV1002 [LP1 B面]  
無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第2番 イ短調 BWV1003 [LP2 A面]  
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番 二短調 BWV1004 [LP2 B面]  
無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第3番 ハ長調 BWV1005 [LP3 A面]  
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第3番 ホ長調 BWV1006 [LP3 B面]

**イザベル・ファウスト**  
(ヴァイオリン/使用楽器:1704年製ストラディヴァリ  
"スリーピング・ビューティー")

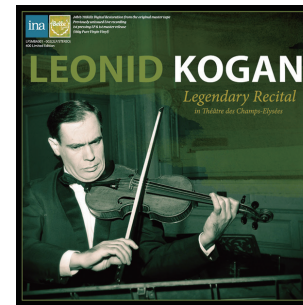
録音:2009年9月、2011年8月、9月 テルデックス・スタジオ(ベルリン)  
●泣く子も黙るファウストのバッハ「無伴奏」全曲!美しく凜とした音色、名器のゆたかな共鳴音、拡がる空気鼓動。アナログ・ディスクの真骨頂がここに!



**LPSMBA004 (LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**LPSMBA010 (LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**LPSMBA001/2 (2LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)



**LPSMBA016 (LP)**  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

- ①ブラームス:チェロ・ソナタ第1番 ホ短調 Op.38 [A面]
- ②フォーレ:エレジー、フォーレ:蝶々、ドビュッシー:チェロ・ソナタ 二短調 [B面]

**アンドレ・レヴィ(チェロ)**  
①ポール・ロヨネ(ピアノ)  
②ジュヌヴィエーヴ・ジョワ(ピアノ)

録音:①1961年5月23日、②1958年6月27日(ライブ) パリ  
●フランスで活躍した知る人ぞ知る名チェリスト、アンドレ・レヴィの録音からブラームス、フォーレ、ドビュッシーの作品を収録。雄弁に歌い上げる個性的な歌い回しは一度聴いたら虜になってしまいます。

ベートーヴェン:  
ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.61 [A面:第1楽章、B面:第2,3楽章]  
J.S.バッハ:  
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番 二短調 BWV1004より「サラバンド」 [B面]

**レオニード・コーガン(ヴァイオリン)**  
**エマニュエル・クリヴィヌ(指揮)**  
**フランス放送フィルハーモニック管弦楽団**

ライブ録音:1977年2月18日 パリ  
●レオニード・コーガンが1977年2月にパリで演奏したベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲。温かみのあるふくよかなコーガンの独奏と、元ヴァイオリニストであった指揮者クリヴィヌらしいソリストに十分配慮した好サポートを得た演奏。また、アンコールで弾かれたバッハも涙をさそう名演です。

[LP1]  
シューベルト:ヴァイオリン・ソナチネ第3番ト短調 D.408 (A面)、幻想曲 D.934 (B面)  
[LP2]  
ブラームス:スケルツォ、J.S.バッハ:シャコンヌ[無伴奏パルティータ 第2番二短調 BWV1004より] (A面)  
バガニーニ:カンタービレ、ファリャ[コハンスキー編]:スペイン民謡組曲、プロコフィエフ:仮面〜「ロメオとジュリエット」より(B面)

**レオニード・コーガン(ヴァイオリン)**  
**ニーナ・コーガン(ピアノ)**

ライブ録音:1982年10月20日 シャンゼリゼ劇場、パリ(ステレオ)  
●レオニード・コーガン死後2ヵ月前1982年10月20日のパリ・ライブ。最晩年の澄み切った世界を思わせるような、心にしみいる演奏で、とりわけ折りに満ちたシャコンヌは感銘を受けます。品格の溢れる演奏には心打たれます。

- ①フォーレ:ピアノ三重奏曲 二短調 Op.120 [A面]
- ②ラヴェル:ピアノ三重奏曲 イ短調 [B面]

**トリオ・デ・フランス**  
[ジャンヌ・ゴージェ(ヴァイオリン)  
アンドレ・レヴィ(チェロ)  
ジュヌヴィエーヴ・ジョワ(ピアノ)]

①セッション録音:1960年1月9日 フランス(モノラル)、②ライブ録音:1965年3月13日 パリ(ステレオ)  
●ヴァイオリンのジャンヌ・ゴージェ、チェロのアンドレ・レヴィ、そしてピアノのジュヌヴィエーヴ・ジョワで結成されたトリオ・デ・フランスによる演奏でフォーレとラヴェルのピアノ三重奏曲集。

## SPECTRUM SOUND

スペクトラム・サウンド

韓国が誇るスペクトラム・サウンド・レーベル。  
親子二代にわたり世界的なレコード・コレクターであり  
その豊富な知識から驚きの複製を行っています。  
特にフランス国立視聴覚研究所(INA)提供による音源を使用した  
“ベルアーム”シリーズは大注目です。



**LPSMBA003 (LP)** 生産終了品  
プレス:東洋化成株式会社(日本)

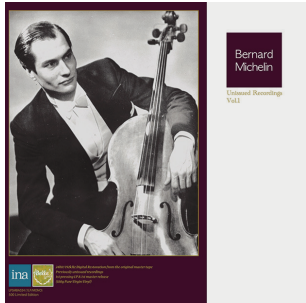
プロコフィエフ:ヴァイオリン・ソナタ第2番 二長調 Op.94a [A面]  
ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ第3番 二短調 Op.108 [B面]

**ミシェル・オークレール(ヴァイオリン)**  
**ジュヌヴィエーヴ・ジョワ(ピアノ)**

録音:1967年11月24日 パリ(モノラル)  
●今もなお人気の女流ヴァイオリニスト、オークレールのプロコフィエフ&ブラームスのヴァイオリン・ソナタ。圧巻の演奏に感服!



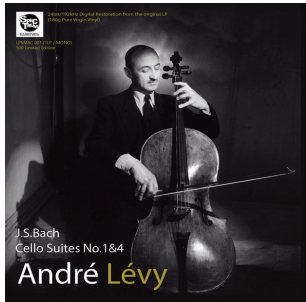
**LPSMBA005/6 (2LP)**  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)



**LPSMBA024 (LP)**  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)



**LPSMBA011 (LP)**  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)



**LPSMAC001 (LP)** 生産終了品  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)

[LP1]シベリウス:ヴァイオリン協奏曲 二短調 Op.47  
 (A面:第1楽章、B面:第2,3楽章)  
 [LP2]チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.35  
 (A面:第1楽章、B面:第2,3楽章)

**チョン・キョンファ(ヴァイオリン)**  
 [LP1]ズデニェク・マーツァル(指揮)  
 [LP2]シャルル・デュトフ(指揮)  
**フランス国立放送管弦楽団**

ライブ録音:[LP1]1973年5月16日、[LP2]1978年10月18日 シャンゼリゼ劇場(パリ)  
 ●チョン・キョンファ絶頂期1970年代のシベリウスとチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲。いずれも"聴いて金縛り"と言えるほど驚異的な集中力を感じる白熱ライブです!

ベルナル・ミシュラン:未発表レコーディング集 Vol.1  
 [A面]①サン＝サーンス:チェロ・ソナタ第1番 ハ短調 Op.32  
 [B面]②パラディス:シチリアーノ、③リャードフ:ロシア舞曲、  
 ④グラナドス:スペイン舞曲第2番、⑤カサド:愛の言葉、⑥フォーレ:悲歌 Op.24

**ベルナル・ミシュラン(チェロ)**  
 ① **タッソ・ヤノプーロ(ピアノ)**  
 ②-⑤ **アンドレ・コラル(ピアノ)**  
 ⑥ **ジェルメーヌ・ドヴェーズ(ピアノ)**

録音:①1962年10月17日、②-⑤1959年1月2日、⑥1961年7月5日 フランス・テレビスタジオ(パリ)  
 ●ベルナル・ミシュランの未発表レコーディングからサン＝サーンスのチェロ・ソナタ第1番と小品集を収録。とりわけ、チェロの復刻を得意とするスペクトラム・サウンドらしいいふくよかなサウンドが魅力です!

バルトーク:ラプソディ第1番 Sz.87、バルトーク:ルーマニア民族舞曲[A面]  
 サン＝サーンス:ヴァイオリン協奏曲第3番 口短調 Op.61 [B面]

**ミシェル・オークレール(ヴァイオリン)**  
 [A面]ジャン＝クロード・アンブロジーニ(ピアノ)  
 [B面]ロジェ・アルバン(指揮)  
**ストラスブール・フィルハーモニー管弦楽団**

[A面]セッション録音:1968年7月5日 シャンゼリゼ劇場(モノラル)、[B面]ライブ録音:1970年6月27日 ストラスブール(ステレオ)  
 ●オークレールが1968年に収録したバルトークのラプソディとルーマニア民族舞曲、そして、オークレールの最後の演奏会となった1970年のサン＝サーンスのヴァイオリン協奏曲第3番です。

J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲第1番ト長調 BWV1007 [A面]  
 J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲第4番変ホ長調 BWV1010  
 [A面:「前奏曲」、B面:「アルマンド」「クランツ」「サラバンド」「ブルーレI/II」「ジーク」]  
**アンドレ・レヴィ(チェロ)**

録音:1960年 パリ(モノラル)  
 ●雄弁に歌い上げるレヴィの個性的な歌い回しによるバッハ。濃厚な味わいと香り高い音色に酔いしれることができます。



**LPSMBA017 (LP)**  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)



**LPSMBA029 (LP)**  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)



**LPSMBA007 (LP)**  
 プレス:東洋化成株式会社(日本)

プロコフィエフ:ヴァイオリン・ソナタ第2番 二長調 Op.94a [A面]  
 プラームス:ヴァイオリン・ソナタ第3番 二短調 Op.108 [B面]

**ローラ・ボベスコ(ヴァイオリン)**  
**ジャック・ジャンティ(ピアノ)**

セッション録音:[A面]1960年1月23日、[B面]1957年6月20日 パリ(モノラル)  
 ●ローラ・ボベスコの全盛期の演奏からプロコフィエフのヴァイオリン・ソナタ第2番(1960年録音)、プラームスのヴァイオリン・ソナタ第3番(1957年録音)を収録。

[A面]  
 R.シュトラウス:ヴァイオリン・ソナタ 変ホ長調 Op.18

[B面]  
 ショスタコーヴィチ[ツィガノフ編]:24の前奏曲 Op.34より 第10・15・16・24番  
 プロコフィエフ:ロメオとジュリエットより「モンタギュー家とキャピュレット家」  
 「アンティル諸島から来た娘たちの踊り」[仮面]  
 ラヴェル:ツィガヌ

**レオニード・コーガン(ヴァイオリン)**  
**アンドレイ・ミトニク(ピアノ)**

録音:1959年11月26日 フランス放送協会(パリ)  
 ●高貴さとほのかな色香を漂わせた美しい音に魅了されてしまうコーガンの美音。R.シュトラウスのつややかな音色にも注目!

[A面]  
 ①メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 Op.64  
 [B面]  
 ②ラヴェル:ヴァイオリン・ソナタ 長調  
 ③バルトーク:ラプソディ第1番 BB.94

**ミシェル・オークレール(ヴァイオリン)**  
 ① **マニュエル・ローザンタール(指揮) フランス国立管弦楽団**  
 ② **ジャクリヌ・ボノー(ピアノ)**  
 ③ **ジュヌヴィエーヴ・ジョワ(ピアノ)**

①ライブ録音:1959年4月2日 パリ(ステレオ)、②録音:1958年11月25日 フランス(モノラル)、③ライブ録音:1967年11月24日 フランス(モノラル)  
 ●流麗感にも満ちあふれ、香るような甘美さも絶大な魅力のオークレールのメンデルスゾーン。

# BERLINER PHILHARMONIKER RECORDINGS

ベルリン・フィル・レコーディングス

世界最高峰のオーケストラ、ベルリン・フィルによる自主レーベル。  
若き名エンジニア、クリストフ・フランケの録音、そして歴史あるエミール・ベルリナー・スタジオのスタッフによって製作されるLPは非常に高品位。



## KKC1045/8 (4LP)

生産終了品

プレス:オプティマル社(ドイツ)

シューマン:交響曲全集  
交響曲第1番変ロ長調 Op.38[LP1]  
交響曲第4番二短調(1941年版)[LP2]  
交響曲第2番ハ長調 Op.61[LP3]  
交響曲第3番変ホ長調「ライン」Op.79[LP4]

### サー・サイモン・ラトル(指揮)

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

録音:2013年2月、10月、11月 フィルハーモニー、ベルリン(ライブ)

【封入特典】ダウンロード・コード:最大192kHz/24bit 2.0 Stereoないし5.0 Surroundのハイレゾリソース音源がダウンロード可能なコードが封入されています。デジタル・コンサートホール:ベルリン・フィルのネット映像配信サービス「デジタル・コンサートホール」が7日間無料でご利用になれるチケットが封入されています。

●2014年夏にスタートした新レーベル「ベルリン・フィル・レコーディングス」からこだわり抜いたLPが登場。名トーンマイスターとして知られているライナー・マイヤール氏の録音スタジオ、エミール・ベルリナー・スタジオで、LPのマスタリングのスペシャリスト、マルテン・デ・プール氏がマスタリングを担当、ドイツ有数の製造会社「オプティマル」でプレスされています。

●音楽愛好家のための特別仕様。布張り的高级LPボックスで、ハードカバーの美麗ブックレット(36ページ)には、カバーデザインに使用されたKPM創作花瓶「シューマン」があらわされています。花瓶は、19世紀前半のオリジナル花模様と、当時の典型的な形状を複製していると同時に、シューマンの作曲当時の「心の闇」を象徴する歪みを持っています。このアルバムのために、KPMとベルリン・フィルのコラボレーションにより特別に制作されました。当ブックレットでは、そのすべての側面が、LPサイズで十全にご覧いただけます。

●さらには最大192kHz/24bit 2.0 Stereoないし5.0 Surroundのハイレゾ音源ダウンロードや「デジタル・コンサートホール」無料視聴チケットが封入され、多角的にベルリン・フィルを堪能できる商品です。世界限定1000セット(通し番号付)。



## KKC1054 (8LP)

プレス:オプティマル社(ドイツ)

シューベルト:交響曲全集

交響曲第1番二長調 D82 [LP1 A面]  
交響曲第3番二長調 D200 [LP1 B面]  
交響曲第2番変ロ長調 D125 [LP2 A面:第1,2楽章 B面:第3,4楽章]  
交響曲第4番ハ短調 D417「悲劇的」 [LP3 A面:第1,2楽章 B面:第3,4楽章]  
交響曲第5番変ロ長調 D485 [LP4 A面:第1,2楽章 B面:第3,4楽章]  
交響曲第6番ハ長調 D589 [LP5 A面:第1,2楽章 B面:第3,4楽章]  
交響曲第7番ハ短調 D759「未完成」 [LP6 A面:第1楽章 B面:第2楽章]  
交響曲第8番ハ長調 D944「グレート」 [LP7 A面:第1楽章 B面:第2楽章 / LP8 A面:第3楽章 B面:第4楽章]

### ニコラウス・アーノンクール(指揮)

ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

録音:2003年10月23-25日[交響曲第3&4番]、2004年4月22-24日[交響曲第1番]、2004年12月2-5日[交響曲第6&7番]、2005年4月14-16日[交響曲第2番]、2006年3月22-24日[交響曲第5&8番] フィルハーモニー、ベルリン(ライブ)

【封入特典】ダウンロード・コード:上記のLP8枚分のハイレゾ音源をダウンロードできる無料チケットコード(24bit/48kHz)

デジタル・コンサートホール:7日間無料視聴バウチャー

●2015年度「第53回」レコード・アカデミー賞 大賞を受賞したアーノンクールの「シューベルト・エディション」(KKC-5445)から、交響曲全曲がLP化されました。本セットにも恒例のハイレゾ音源のダウンロード・コードとデジタル・コンサートホール7日間無料視聴バウチャーが付属しています。

●「シューマン交響曲全集」のLP(KKC1045)でも、そのこだわり抜いた音質は話題となりましたが、今回も同様に、名トーンマイスターとして知られているライナー・マイヤール氏の録音スタジオ、エミール・ベルリナー・スタジオで、マスタリングが行われ、ドイツ有数の製造会社「オプティマル」でプレスされています。

●「モーツァルトやベートーヴェンと比較することには意味はなく、シューベルト独自の音楽世界を表現するべきだ」と言うアーノンクール。特に初期の交響曲に関しては、作品を歴史上の一過程と捉えるものではなく、完成された個々の作品として細部まで磨き上げられた音楽を聴かせています。アーノンクールにとってシューベルトの交響曲全曲録音はコンサートへボウ以来2度目。その他にも、ウィーン交響楽団やベルリン・フィルとも単曲で収録しているアーノンクールは、シューベルトの作品に対して「シューベルトは常に心の友であり、音楽の化身でした」と語り、自身にとっても特別な演奏であることがうかがえます。

●アーノンクールは2015年12月5日に体力的な理由から引退を表明しています。このLPセットは、一時代を築いた古楽界、音楽界の名匠の貴重な音源となるでしょう。





**KKC1062 (6LP)** 生産終了品  
 プレス:オプティマル社(ドイツ)

ブラームス:交響曲全集

交響曲第1番ハ短調 Op.68 [LP1 A面:第1楽章 B面:第2楽章 / LP2 A面:第3,4楽章]  
 交響曲第2番ニ長調 Op.73 [LP2 B面:第1楽章 / LP3 A面:第2楽章 B面:第3,4楽章]  
 交響曲第3番ヘ長調 Op.90 [LP4 A面:第1楽章 B面:第2楽章 / LP5 A面:第3,4楽章]  
 交響曲第4番ホ短調 Op.98 [LP5 B面:第1楽章 / LP6 A面:第2楽章 B面:第3,4楽章]

**サー・サイモン・ラトル(指揮)**  
**ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団**

録音:2014年9月18日[第1番 第1楽章]、9月23日[第1番 第2,3,4楽章]、9月19日[第2番 第1,3,4楽章]、9月24日[第2番 第2楽章]、9月25日[第3番]、9月26日[第4番] フィルハーモニー、ベルリン(ライヴ)

●ベルリン・フィル・レコーディングスから、サー・サイモン・ラトル指揮による「ブラームス交響曲全集」が発売されます。当盤は、2014年9月にベルリンのフィルハーモニーで行われたライヴ・コンサートを、ダイレクトカット方式により収録したLPレコードです。LPのみの発売で、CD化の予定はありません。通常レコード制作では、マスター作成にあたり、複数のテイクをつなぎ合わせる編集とマスタリングを行います。今回のダイレクトカット録音では、そうした工程は一切行わず、ひと組のステレオ・マイク(センバイザー-MKH800Twin)で拾った音(波動)を、直接カッティング・マシンにつなぎ、ラッカー盤に刻み込んでいます。シンプルな方法ながら、真正正銘の「生音」を録った究極のアナログ録音です。

●今日では、ダイレクトカットで録音が行われることはほとんどありません。ベルリン・フィルも、最後にこの方式で収録を行ったのは、70年前。その際最大の難関となるのは、編集ができないため、演奏上のミスがそのまま盤に刻まれてしまうことです。特に大編成のオーケストラ作品ではリスクが高く、今回の録音が実現したのは、まさに世界最高峰のベルリン・フィルだからこそと言えるでしょう。機材にも注目が集まります。収録で使用されたのは、LPレコード制作の金字塔と呼ばれるノイマンのカッティングプレスVMS-80。制作を担当したのは、ドイツを代表するトーンマイスター、ライナー・マイヤール氏(ドイツ・グラモフォンの黄金時代の録音技師として有名)が主宰するエミール・ベルリナー・スタジオです。重さ400キログラムのカッティング・マシンを500メートル先のフィルハーモニーに運び込み、音声スタジオ「第4スタジオ」で収録が行われました。当LPは、ベルリン・フィルのメンバーのただならぬ緊張感、そして録音チームの強い意気込みが刻み込まれた一大企画です。

●そしてベルリン・フィルの思いが詰まったこのLPは完全限定プレス。全世界で1833セット(ブラームスの生年と同じ数)、そのうち日本盤が500セット。日本盤には豪華3大特典が付きます。

[日本盤のみの3大特典] 1.日本のためにベルリン・フィル・レコーディングスにより特別に作成された日独版布張りハードカバー・ブック(注:日本盤にはインターナショナル版のハードカバー・ブック(独英)と日本語版とが両方封入されています。) 2.トーンマイスター(録音技師)、ライナー・マイヤール氏のサイン入り品質保証書 3.生写真2枚・ラトルとベルリン・フィル(フィルハーモニー)の第4スタジオから収録中に撮影したもの)・収録に使用されたノイマンのカッティング・マシンVMS-80



**KKC1070/9 (10LP)**  
 プレス:オプティマル社(ドイツ)

ベートーヴェン:交響曲全集(バーレンライター版/ジョナサン・デル・マー校訂版)

交響曲第1番ハ長調 Op.21 [LP1 A面]  
 交響曲第2番ニ長調 Op.36 [LP1 B面、LP2 A面]  
 交響曲第3番変ホ長調 Op.55「英雄」 [LP2 B面、LP3]  
 交響曲第4番変ロ長調 Op.60 [LP4]  
 交響曲第5番ハ短調 Op.67「運命」 [LP5]  
 交響曲第6番ヘ長調 Op.68「田園」 [LP6]  
 交響曲第7番イ長調 Op.92 [LP7]  
 交響曲第8番ヘ長調 Op.93 [LP8]  
 交響曲第9番ニ短調 Op.125「合唱」 [LP9&10]

**サー・サイモン・ラトル(指揮)**  
**ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団**  
**アンネッテ・ダッシュ(ソプラノ)**  
**エーファ・フォーゲル(アルト)**  
**クリスティアン・エルスナー(テノール)**  
**ディミトリー・イヴァシュシェンコ(バス)**  
**ベルリン放送合唱団、サイモン・ハルジー(合唱指揮)**

録音:2015年10月6&12日[第1,3番]、10月7&13日[第2,5番]、10月3,9&15日[第4,7番]、10月8&14日[第8,6番]、10月10&16日[第9番] フィルハーモニー、ベルリン(ライヴ) レコーディング・プロデューサー:クリストフ・フランケ、サウンド・エンジニア:ルネ・メラー、LPマスタリング:ライナー・マイヤール、フレデリック・スタンデル、エミール・ベルリナー・スタジオ MS方式ワンポイントマイクによる録音(24bitのマスターを使用しているカッティング)

【封入特典】ダウンロード・コード:このLP-BOXには、上記全曲のハイレジ音源(24bit/192kHz)をダウンロードするためのURLとそのパスワードが封入されています。デジタル・コンサートホール:ベルリン・フィルの映像配信サービス「デジタル・コンサートホール」を7日間無料視聴できるチケット・コードが封入されています。カバー・イメージ:イサ・ゲンツケン《Fenster》1990

●2015年10月に本拠地ベルリンのフィルハーモニーで行われたベートーヴェン・ツィクルスが10枚組LPボックスで発売となります。2016年5月の来日の際に発売されたベートーヴェン交響曲全集CD+ブルーレイ(KKC9151)は、オケの充実した響き、ラトルの深い解釈、そして素晴らしい音質で話題となりました。この度発売されるLPは、演奏日付は前述のセットと同じですが、録音方法が異なり、2本のマイクをMS方式でセッティングし録音されています。MS方式というのは単一指向性のMidマイクと左右に指向性のある双指向性のSideマイクを上下に配置するというマイクセッティング。またブラームス交響曲全集6LP(完全限定盤/完売)で行われた一組のステレオマイクを用いるワンポイント録音と同様で、マイク同士の位相差がなく、音像が明確になり濁りのない音が取音され、コンサートホールの特等席で聴いているような臨場感を味わうことができます。LPは、こうして録音された24bitのマスター音源をもちいてカッティングされています。

●ラトルはウィーン・フィルとベートーヴェン全曲録音(2002年)を行っており、20世紀後半に発表されたバーレンライター社によるジョナサン・デル・マー校訂版を用い、そこにラトルらしい解釈を加えた新しいベートーヴェン像として当時話題になりました。本演奏でも同様の版を使っていますが、ラトルの鋭く攻め入るスタイルそして一音一音を大切に緻密な指揮ぶり、それにベルリン・フィルの重量級の表現が反映され、ベルリン・フィルの持つ音楽的パワーを実感する推進力に満ちた演奏を繰り広げています。解説書には、校訂者ジョナサン・デル・マーがバーレンライターについて語った文章も挿入されており、ラトルとの興味深い会話なども書かれており、ベートーヴェンの音楽、ラトルの演奏をより理解することができます。首席指揮者・芸術監督就任以来ラトルがベルリン・フィルと培ってきた「音楽」を存分に堪能できる内容となっています。

2L  
2L

2L  
the Nordic sound

ノルウェーの高音質レーベル。ブルーレイ・オーディオやMQAといった最新フォーマットでのリリースも活発。最高品位352.8kHz/24bitDXDで録音されたマスターを使ったLPは、誰もが納得するオーディオファイルとして聴かれています。



2L100LP (2LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

フリント・フベンティエーノ・ベッペ:管弦楽作品集  
遙かな銀河 Op.81 [ヴィオラ・ダ・ガンバと管弦楽のための]\*、  
遠い言葉 Op.43b [クラリネットと弦楽オーケストラのための]\*\*、  
天国の下で網渡り Op.32-8 [管弦楽のための]、  
フルート協奏曲第2番 Op.80 \*\*\*、9月に失くして Op.17 [管弦楽のための]

フィルハーモニア管弦楽団  
ヴラディーミル・アシュケナージ(指揮)  
ラルフ・フルソー(ヴィオラ・ダ・ガンバ)\*  
マーク・ヴァン・デ・ヴィール(クラリネット)\*\* エミリー・バイノン(フルート)\*\*\*

録音:2012年5月 ワトフォード・コロシウム(ワトフォード、イギリス) 制作&バランスエンジニアリング:モッテン・リンドベルグ、録音:ピアトリス・ヨハンネセン

●オルガン付き大編成の管弦楽を伴うフルート協奏曲第2番、ヴィオラ・ダ・ガンバにグラスハーモニカも登場する「遙かな銀河」など、音響的にも興味津々。指揮はアシュケナージ!



2L090ALP (LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

トロンハイム・ソロイスト — 思い出 Part I  
チャイコフスキー:弦楽のためのセレナード ハ長調 Op.48  
ニールセン:小組曲 FS6 Op.1~弦楽オーケストラのための

トロンハイム・ソロイスト  
ゲイル・インゲ・トルベルグ(リーダー)  
オイヴィン・ギムセ(芸術監督)

録音:2011年5月 セルビュ教会(セルビュ、ノルウェー) 制作・録音:モッテン・リンドベルグ [DXD (24bit/352.8kHz) 録音]

●演奏者が聴いている音を聴き手にそのまま聴いてほしい...ライブと録音の音の違いではなく、演奏者自身と聴き手にとっての音の違いを極力までなくしていこう! そんなこだわりから2週間もかけてレコーディングが行われた究極の高音質のLPです!



2L090CLP (LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

トロンハイム・ソロイスト — 思い出 Part II  
チャイコフスキー:フィレンツェの思い出 Op.70  
ニールセン:《若き芸術家の棺のかたわらで》FS58 [アンダンテ・ラメントーン]

トロンハイム・ソロイスト  
ゲイル・インゲ・トルベルグ(リーダー)  
オイヴィン・ギムセ(芸術監督)

録音:2011年10月 セルビュ教会(セルビュ、ノルウェー) 制作・録音:モッテン・リンドベルグ [DXD (24bit/352.8kHz) 録音]

●演奏者が聴いている音を聴き手にそのまま聴いてほしい...ライブと録音の音の違いではなく、演奏者自身と聴き手にとっての音の違いを極力までなくしていこう! そんなこだわりから2週間もかけてレコーディングが行われた究極の高音質のLPです!



2L092LP (LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

ヤン・グルナル・ホフ / LIVING

- 1.Living [生きていること]
- 2.Mirror I [鏡 I]
- 3.Mountain High [山の高みへ]
- 4.Karlygash [つばめ]
- 5.Coming My Way [なにかがやってくる]
- 6.Mirror II [鏡 II]
- 7.Florence [フィレンツェ]
- 8.Brytning [争い]
- 9.Fly North [北に向かって]
- 10.Valse de Decembre [十二月のワルツ]
- 11.Sommernat [夏の夜]
- 12.Feberdigte [熱狂の詩]
- 13.Å eg veit meg eit land [ヌールランの県歌「おお、私は故郷を知っている」]
- 14.Sacrifice [犠牲]

ヤン・グルナル・ホフ(ピアノ)

録音:2012年8月 ソフィエンベルグ教会(オスロ、ノルウェー) 制作・録音:モッテン・リンドベルグ

●ノルウェーのソフィエンベルグ教会で行われた録音は、2Lらしいクリアなクリスタルのように美しい音で収録されており、ホフの繊細かつ情熱的な美しいピアノの確に捉えられています!



2L087LP (LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

Quiet Winter Night

- 1.Dronning Fjellrose [マウンテンローズの女王]
- 2.Stille, stille kommer vi [そっと、静かに僕らはやってくる]
- 3.Dele alle ord og tanker [言葉と思考を共にして]
- 4.Redd Mamma [不安がる母さん]
- 5.Sulla, sulla krekling [歌え、歌え、つるこけもも]
- 6.Ville fjellgutt [山の若者]
- 7.Blågutten [青い少年]
- 8.Hva skal hende nå? [さあ、何が起きる?]
- 9.Vesle, rare bygdeunge [小さく奇妙な村の子供]
- 10.En blånissekveld [青ニッセの夕べ]
- 11.Kveldslokk for små unger [夕べに子供たちを呼ぶ声]
- 12.Lys i desember [十二月の光]

ホフ・アンサンブル

DXD 24bit/352.8kHz DMM 180g

●アナログ・ファン狂喜の超絶サウンド。ノルウェーの旋律、音色、色彩感をベースにしつつ、祈りも滲む音楽は、ケルトをベースにしたエンヤの音楽の世界に大きく通じるものといえ、清らかで深遠なるものを感じずにはいられません。

## ACCENTUS MUSIC

アクセントゥス・ミュージック

ドイツ、ライブツィヒを拠点とするレーベル。

映像を主に手がけていますが、アーティストとの密接な関係からCDやLPの制作も行っています。ヨーロッパで活躍する中国人ピアニスト、シュ・シャオメイのバッハなど丁寧な商品作りに定評あり。



ACC40308LP (2LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

J.S.バッハ:フーガの技法 BWV1080

シュ・シャオメイ(ピアノ)

録音:2014年2月 ケヴァントハウス・メンデルスゾーン・ザール(ライブツィヒ)

●シュ・シャオメイは中国の文化大革命を乗り越えたピアニスト。その卓越したテクニックと表現力、そして鮮烈で知性あふれるバッハの演奏で高く評価されています。



ACC40350LP (2LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

J.S.バッハ:インヴェンションとシンフォニア BWV772-801

シュ・シャオメイ(ピアノ)

録音:2015年7月 ゲヴァントハウス・メンデルスゾーン・ザール(ライブ録音)

●バッハならではの芸術的創意に溢れた作品、インヴェンションとシンフォニアを名手シュ・シャオメイが奏でます。



KKC1055 (LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

ブルックナー:交響曲第1番ハ短調 WAB101(ウィーン稿1891)

クラウディオ・アバド(指揮)  
ルツェルン祝祭管弦楽団

ライブ録音:2012年8月 ルツェルン音楽祭

●2012年ルツェルン音楽祭での、アバドによるブルックナー交響曲第1番。晩年のアバドらしい、良い意味で肩の力の抜け、感性がより研ぎ澄まされた演奏を聴かせてくれます。



KKC1068 (2LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

J.S.バッハ:ゴルトベルク変奏曲 BWV988

シュ・シャオメイ(ピアノ)

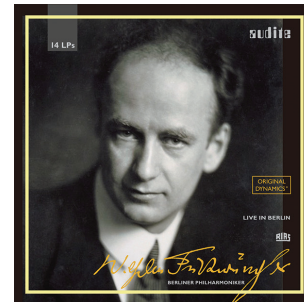
録音:2016年 ボワティエ・オーデイトリアム劇場(フランス)

●ヨーロッパを拠点とする中国人ピアニスト、シュ・シャオメイ。彼女の代名詞とも言える作品「ゴルトベルク変奏曲」を25年ぶりに再録音。驚異の名演奏です。

# AUDITE

オーディエテ

放送局のオリジナルのマスターテープを確かな技術で定評のある独auditeの社主にしてトーン・マイスターのルトガー・ベッケンホーフ氏が丁寧に採録、驚くべき音質で聴くことができます。とりわけフルトヴェングラーの復刻では高い評価を得ています。



KKC1083 (14LP BOX)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

ベートーヴェン:交響曲第6番 へ長調 Op.68「田園」(録音:1947年5月25日)

[LP1 A面:第1,2楽章、B面:第3,4,5楽章]

ベートーヴェン:交響曲第5番 ハ短調 Op.67「運命」(録音:1947年5月25日)

[LP2 A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章]

ベートーヴェン:交響曲第6番 へ長調 Op.68「田園」(録音:1954年5月23日)

[LP3 A面:第1,2楽章、B面:第3,4,5楽章]

ベートーヴェン:交響曲第5番 ハ短調 Op.67「運命」(録音:1954年5月23日)

[LP4 A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章]

ベートーヴェン:交響曲第3番 へ長調 Op.55「英雄」(録音:1950年6月20日)

[LP5 A面:第1楽章、B面:第2楽章 / LP6 A面:第3,4楽章]

ベートーヴェン:交響曲第3番 へ長調 Op.55「英雄」(録音:1952年12月8日)

[LP6 B面:第1楽章 / LP7 A面:第2楽章、B面:第3,4楽章]

ブルックナー:交響曲第8番 ハ短調(録音:1949年3月15日)

[LP8 A面:第1楽章、B面:第2楽章 / LP9 A面:第3楽章、B面:第4楽章]

シューベルト:交響曲第8番 口短調「未完成」(録音:1953年9月15日)

[LP10 A面]

シューベルト:交響曲第9番 へ長調「グレート」(録音:1953年9月15日)

[LP10 B面:第1楽章 / LP11 A面:第2楽章、B面:第3,4楽章]

ブラームス:交響曲第4番 ホ短調 Op.98(録音:1948年10月24日)

[LP12 A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章]

ブラームス:交響曲第3番 へ長調 Op.90(録音:1949年12月18日)

[LP13 A面:第1,2,3楽章、B面:第4楽章]

ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲 Op.56a(録音:1950年6月20日)

[LP13 B面]

ブラームス:交響曲第3番 へ長調 Op.90(録音:1954年4月27日)

[LP14 A面:第1,2,3楽章、B面:第4楽章]

ワーグナー:「トリスタンとイゾルデ」前奏曲と愛の死(録音:1954年4月27日)

[LP14 B面]

ヴィルヘルム・フルトヴェングラー(指揮)  
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

●2009年、AuditeがRIASに眠っていたオリジナルテープ(76cm/sec)から細心のマスタリングでCD化したフルトヴェングラー・コンプリート RIASレコーディングスのCD BOX(AU-21403)は驚異的なセールスを記録。オリジナルテープの音をアナログで聴きたいという世界中からの要望にこたえ、ドイツ・オーストリアの交響曲を中心に180gの重量盤14枚組で発売されました。



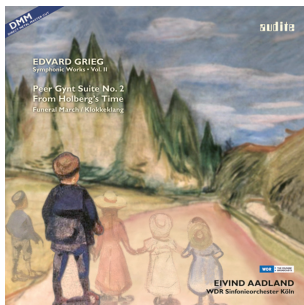
KKC1052 (2LP)  
プレス:パラス社(ドイツ)



AU80465 (2LP)  
プレス:パラス社(ドイツ)



AU82501 (LP)  
プレス:パラス社(ドイツ)



AU82502 (LP)  
プレス:パラス社(ドイツ)

ベートーヴェン:交響曲第9番 二短調 Op.125 [合唱付き]  
[LP1 A面:第1楽章、B面:第2楽章/LP2 A面:第3楽章、B面:第4楽章]

エリーザベト・シュヴァルツコップ(ソプラノ) エリザ・カヴェルティ(アルト)  
エルンスト・ヘフリガー(テノール) オットー・エーデルマン(バス)  
ヴィルヘルム・フルトヴェングラー(指揮)  
フィルハーモニア管弦楽団 ルツェルン祝祭合唱団

ライブ録音:1954年8月22日/ルツェルン・フェスティヴァル(モノラル)  
●フルトヴェングラー歿後60周年として2014年にアウディーテ・レーベルよりリリースされたフルトヴェングラーの1954年8月22日のルツェルン・ライブのLP盤。放送局のオリジナルのマスターテープを確かな技術で定評のあるアウディーテの社主でトーン・マイスターのルトガー・ベッケンホーフ氏が丁寧に採録したことにより驚くべき音質で聴くことができます。

マーラー:交響曲第5番  
[LP1 A面:第1楽章、B面:第2楽章/LP2 A面:第3楽章、B面:第4,5楽章]

ラファエル・クーベリック(指揮)  
バイエルン放送交響楽団

録音:1981年6月12日ライブ  
●なんと名楽章片面づつ、第4・5楽章は2枚目B面にまとまった贅沢な作り。ジャケも美しい装丁でLPならではの存在感です!音質もCDで聴くよりもアナログならではの味わいがありながらも、81年の録音なので高レンジです。

グリーグ:[ベール・ギェント]第1組曲Op.46、交響的舞曲集Op.64~第1番[A面]  
交響的舞曲集Op.64~第2番、第3番&第4番[B面]

アイヴィン・オードラン(指揮)  
ケルンWDR交響楽団

録音:2010年10月4-8日 ケルン・フィルハーモニー(デジタル・セッション) [WDR制作]  
●独アウディーテ・レーベルからグリーグのグリーグ、ベール・ギェント第1集。グリーグと同じノルウェー出身の画家エドヴァルト・ムンクの「魅惑の森」(1903年頃)をアレンジしたジャケットも、LPのおおきなサイズだからこそよく映えます。DMM(ダイレクト・メタル・マスターカット)。180グラム重量盤仕様。三方見開きジャケット入り。

グリーグ:[ベール・ギェント]第2組曲Op.55、  
リカルド・ノルドロークの思い出のための葬送行進曲 EG107 [A面]  
組曲「ホルベアの時代より」Op.40、鐘の音 Op.54-6[サイド録音] [B面]

アイヴィン・オードラン(指揮)  
ケルンWDR交響楽団

録音:2009年8 & 9月 ケルン・クラウス・フォン・ビスマルク・ザール(Op.40)、2010年10月(Op.55 & EG107) & 2012年10月(Op.54) ケルン・フィルハーモニー(デジタル・セッション) [WDR制作]  
●独アウディーテ・レーベルからグリーグのグリーグ、ベール・ギェント第2集。グリーグと同じノルウェー出身の画家エドヴァルト・ムンクの「魅惑の森」(1903年頃)をアレンジしたジャケットも、LPのおおきなサイズだからこそよく映えます。DMM(ダイレクト・メタル・マスターカット)。180グラム重量盤仕様。三方見開きジャケット入り。

## ARTE VERUM

アルテ・ヴェルム

名ソプラノ歌手バーバラ・ヘンドリックスのレーベル  
(ラテン語で「真の芸術」の意。2006年設立)。  
クラシック(リート、オーケストラ伴奏)から、  
ジャズ・レパートリーまでリリースは多岐に渡ります。



ARV005LP (1LP(200g)+1CD)  
プレス:パラス社(ドイツ)

バーバラ・sings・ブルース  
[A面] Lady Sings the Blues (Holiday / Nichols) Tell Me More and More (And Then Some) (Holiday) Trouble in Mind (Jones) Don't Explain (Holiday, Herzog) You've Been a Good Old Wagon (Henry)  
[B面] Billie's Blues - I Love my Man (Holiday) Mood Indigo (Ellington, Mills, Bigard) Downhearted Blues (Austin / Hunter) My Man (Albert Willemetz, Jacques Charles/ Maurice Yvain) Strange Fruit (Allan)  
※CDはLPと同内容

バーバラ・ヘンドリックス(メゾ・ソプラノ)  
マグヌス・リンドグレン・クワルテット

Made in Germany by Pallas AUDIOPHILE RECORDING-33 1/2 RPM-VINYL DISC-STEREO

●ヘンドリックスが芳醇なワインを思わせる豊かで深い大人の女性の声で、苦しみや悲しみ、様々な感情を胸に秘めつつ、抑えの効いたブルースを歌い上げます。



ARV013LP (1LP+1CD)  
プレス:MPO社(フランス)

バーバラ・ヘンドリックス&ブルース・バンド BLUES EVERYWHERE I GO  
[A面] Blues Everywhere I Go, It's Hard, Oh Lord, Oh My Babe, Cross Road Blues (Robert Johnson)  
[B面] Oh Freedom, Dinks Blues (Dink Johnson), Down in Mississippi (J.B. Lenoir), I Wish I Knew How It Would Feel To Be Free (Bill Taylor, Richard Carroll Lamb)  
[CD] 1. Algots' Blues - instrumental (Mathias Algotsson)  
2. Blues Everywhere I Go 3. It's Hard, Oh Lord 4. Oh My Babe  
5. Dinks Blues (Dink Johnson) 6. Oh Papa (Davide Elman)  
7. Cross Road Blues (Robert Johnson)  
8. Mo' Better Blues - instrumental (William Lee)  
9. Another Man Done Gone  
10. Intermezzo - instrumental (Mathias Algotsson)  
11. Strange Fruit (Allan Lewis) 12. Down in Mississippi (J.B. Lenoir)  
13. I Wish I Knew How It Would Feel To Be Free (Taylor, Lamb)  
14. Oh Freedom 15. Freedom Highway (Roebuck Staples)

バーバラ・ヘンドリックス(ソプラノ)  
マックス・シュルツ(ギター)  
マティアス・アルゴットソン(ピアノ、ハモンド・オルガン)  
クラ・ラスポ(コントラバス、エレクトリック・バス・ギター)  
クリス・モンゴメリ(ドラム)

2015年1月26、27日 ストックホルム、スカラ劇場(ライブ)  
録音:Goran Stegborn—マスタリング:Claes Persson (CPR Recording) / カッティング・エンジニア:Daniel Krieger (SST Germany) / Made in France by MPO  
●バーバラ・ヘンドリックスが長年取り組んできたジャズ・レパートリーの新譜が登場。差別で苦しんだ黒人たちは心の叫びや自由を求める声をすべて黒人霊歌に託していました。その黒人霊歌をもとにしたブルースからは、様々な情景が浮かんでくるようです。

## CAVI MUSIC

CAVIミュージック

長年EMIのプロデューサーを務めた  
アンドレアス・フォン・イムホフ氏が立ちあげたレーベル。  
アルカント・カルテットの第1ヴァイオリンを務める  
アンティエ・ヴァイトハースの録音も多く、  
良質な演奏を高品位な録音で楽しむことができます。



4260085533435 (LP)

ブラームス:

- ①ヴァイオリン協奏曲ニ長調Op.77
- ②「F.A.E.ソナタ」よりスケルツォWoO.2

アンティエ・ヴァイトハース (ヴァイオリン)

- ①カメラータ・ベルン
- ②ジルケ・アヴェンハウス (ピアノ)

録音:①2014年12月 カジノ、ベルン ②2006年12月 ケルン

●ヴァイトハース率いるカメラータ・ベルンによるブラームスの協奏曲の登場。アルカント・カルテットの第1ヴァイオリンを務めるヴァイトハース。現在、1962年に設立された伝統ある弦楽アンサンブルグループ、カメラータ・ベルンの芸術監督も務めています。



4260085533428 (LP)

20世紀のピアノ作品集

- ベルク:ピアノソナタ Op.1  
シェーンベルク:3つのピアノ曲 Op.11  
ツィンマーマン:ささやかな小品I&II  
シェーンベルク:ピアノ小品集 Op.33a/33b

キャシー・クリエ (ピアノ)

録音:2015年5月 ルクセンブルク・フィルハーモニー、室内楽ホール

●ヨーロッパ・コンサート・ホール協会 (ECHO) 2015/2016シーズンのライジング・スターに選出されヨーロッパ各地の主要ホールで公演を行うルクセンブルク出身のピアニスト、キャシー・クリエが奏でる20世紀のピアノ作品集。

## FARAO CLASSICS

ファラオ・クラシックス



バイエルン国立歌劇場管弦楽団のヴァイオリニストも  
務めるエンジニアがミュンヘンにスタジオを構えるレーベル。  
世界的指揮者ケント・ナガノとの親交も厚く、  
臨場感あふれる音場の録音が特徴です。



V107301 (LP)

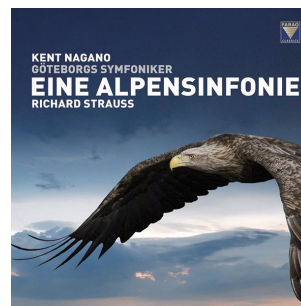
カフェ・バンリュウ / タンゴ・トリオ  
E, Hawaii, Cafe Banlieue, L'après-Midi, Smalls, Reims rouge, A.G. Mius [A面]  
Le Petit, Just a dream, Milonga, Barbara Bossa, La Belge, Lisboa [B面]

カフェ・バンリュウ

【アルベン・シュバイウ (ヴァイオリン)  
ペーター・ヴェプケ (チェロ)  
ペーター・ルートヴィヒ (ピアノ)】

録音:2006年2月 ファラオ・スタジオ

●甘くそして切なく気品あふれる演奏で評判となったカフェ・バンリュウ演奏のタンゴ・トリオ。今回180グラム、ダイレクト・マテリアル・マスタリングのハイクオリティ・アナログとして登場です!



V107302 (LP)

R.シュトラウス:アルプス交響曲Op.64

ケント・ナガノ (指揮)  
エーテボリ交響楽団

録音:2014年11月 エーテボリ・コンサート・ホール

●2014年からエーテボリ交響楽団の首席指揮者を務めているケント・ナガノによるリヒャルト・シュトラウスの「アルプス交響曲」のLP盤!

## LSO LIVE

LSOライヴ

ロンドン交響楽団の自主制作CDレーベル(2000年設立)。ラトル、ゲルギエフといった音楽監督、客演指揮者との白熱ライヴの宝庫。近年ではブルーレイ・オーディオなども積極的にリリースしています。



スティーヴ・ライヒ(b.1936):  
クラッピング・ミュージック(1972)  
木片のための音楽(1973)  
六重奏曲(1985)

### LSOパーカッション・アンサンブル

録音:2015年10月30日 ロンドン、LSOセント・ルークス(ライヴ)  
●LPで聴くライヒ! だんだん編成が大きくなっていくプログラムで、めくるめリズムと音色の饗宴が楽しめます。録音も素晴らしい!

KKC1101 (LP)  
プレス:オプティマル社(ドイツ)

## RCO LIVE

RCOライヴ

名門ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団の自主レーベル。2016年に第7代首席指揮者として就任したダニエレ・ガッティのもと新たなスタートを切りました。フィリップス・クラシックス・レコーディングセンターが源流のレコーディングカンパニー、ポリヒムニアが担当する高品位録音を聴くことができます。



ベルリオーズ:幻想交響曲 Op.14(1830)

ダニエレ・ガッティ(指揮)  
ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団

ライヴ録音:2016年3月31日、4月1&3日 コンセルトヘボウ(アムステルダム)  
●2016年9月9日の就任記念演奏会《RCOオープニング・ナイト》をもって、128年の歴史をもつロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団の第7代首席指揮者として正式に着任するダニエレ・ガッティ。これを記念して、客演指揮者としてのガッティと楽団との白熱ライヴをおさめたLP盤!

KKC1060 (2LP)

## PENTATONE

ペンタトーン

ハイエンド、マルチチャンネル・サラウンド・レコーディングに特化したクラシック専門レーベル。フィリップス・サウンドの継承してきたポリヒムニア・インターナショナルが録音を担当しており数多くの優秀録音をリリースしています。



KKC1080 (3LP)  
プレス:パラス社(ドイツ)

J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ(全6曲)  
[LP1 A面]  
無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第1番 短調 BWV1001  
(I:アダージョ II:フーガ、アレグロ III:シチリアーナ IV:プレスト)  
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第1番 短調 BWV1002 (I:アルマンド)  
[LP1 B面]  
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第1番 短調 BWV1002  
(II:ドゥーブル III:クーラント IV:ドゥーブル V:サラバンド VI:ドゥーブル VII:テンポ・ディ・ボレア VIII:ドゥーブル)  
[LP2 A面]  
無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第2番 イ短調 BWV1003  
(I:グラーヴェ II:フーガ III:アンダンテ IV:アレグロ)  
[LP2 B面]  
無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第3番 ハ長調 BWV1005  
(I:アダージョ II:フーガ III:ラルゴ IV:アレグロ・アッサイ)  
[LP3 A面]  
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第3番 ホ長調 BWV1006  
(I:プレリュード II:ルール III:ロンドーによるガヴオット IV:メヌエットI-II V:ブーレ VI:ジーク)  
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番 二短調 BWV1004 (I:アルマンド)  
[LP3 B面]  
無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番 二短調 BWV1004  
(II:クーラント III:サラバンド IV:ジーク V:シャコンヌ)

### ユリア・フィッシャー (ヴァイオリン:1750年製グァダニニー)

セッション録音:2004年12月 ドープスヘヰンデ教会(アムステルダム)  
プロデューサー:ヨブ・マルセ、バランス・エンジニア:ジャン＝マリー・ヘイセン、エディティング:エルド・グルート、セバスチャン・ステイン  
●ハイエンド、マルチチャンネル・サラウンド・レコーディングに特化したクラシック専門レーベルPENTATONEより遂にLPが登場!第1弾はユリア・フィッシャーの名盤、バッハの無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ全6曲3枚組LPです。類稀な才能の持ち主の天才ヴァイオリニスト、ユリア・フィッシャーはミュンヘン生まれ。3歳でヴァイオリンを、その後ピアノも習いはじめ、すぐにその才能を開花させたフィッシャーは、ヴァイオリン、ピアノそれぞれで国際的なコンクールに複数回優勝しています。10代の頃から商業録音のオファーがあったものの断り続けていたフィッシャーは、ヤコフ・クライツベルクとの出会いにより21歳のときにハチャトゥリアン、プロコフィエフ、グラスノフのヴァイオリン協奏曲でPENTATONEレーベルからセンセーショナルなデビューを果たしました。バッハの無伴奏はデビュー・ディスクと同年、2004年12月にオランダのドープスヘヰンデ教会にて行われました。当録音のバランス・エンジニアをつとめたジャン＝マリー・ヘイセン氏が最も記憶に残る録音にもあげている、まさに伝説的な当録音はフィッシャーの驚異的な集中力で全集を完成させました。全ての音色が瑞々しく説得力に満ちた当時21歳の演奏は、既に自己のスタイルが確立されていることを証明しております。当時使用していた名器グァダニニーの音色が教会に響き渡ります。ハイエンドに特化したPENTATONEレーベルの代表盤の初LP、大注目です。

# REFERENCE RECORDINGS

リファレンス・レコーディングス

高音質録音で有名な米リファレンス・レコーディングス。「ザ・リファレンス・マスターカット・シリーズ」として通常の半分のスピードでマスタリングとカットティングをしたハーフ・スピード・マスター方式を採用。速度を落とすことによって音質の劣化を防ぎ、高い周波数やより良いステレオバランスを得ることができます。



RM1502 (LP)  
クオリティレコード・プレッシング【Q.R.P】(アメリカ)

ストラヴィンスキー:  
バレエ「火の鳥」組曲【A面】  
交響詩「ナイチンゲールの歌」【B面】

大植英次(指揮)  
ミネソタ管弦楽団

●リファレンス・レコーディングスがアナログ市場に復活した記念すべき第1弾! 「ザ・リファレンス・マスターカット・シリーズ」開始となったのがこの大植英次の「火の鳥」です。

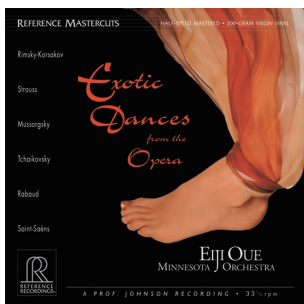


RM1504 (LP)  
クオリティレコード・プレッシング【Q.R.P】(アメリカ)

ラフマニノフ:  
交響的舞曲【A面】  
ヴォカリーズ、絵画的練習曲集【B面】

大植英次(指揮)  
ミネソタ管弦楽団

●当レーベルの名盤として知られる大植英次指揮、ミネソタ管弦楽団のラフマニノフの交響的舞曲、ヴォカリーズ、絵画的練習曲集!



RM1505 (LP)  
クオリティレコード・プレッシング【Q.R.P】(アメリカ)

エキゾティック・バレエ・フロム・オペラ  
【A面】  
リムスキー=コルサコフ:「雪娘」～道化師の踊り  
R.シュトラウス:「サロメ」～7つのヴェールの踊り  
ムソルグスキー:「ホヴァンシチナ」～ペルシヤの踊り  
チャイコフスキー:「マゼッパ」～コサックの踊り  
【B面】  
アンリ・ラボー:「マルーフ」舞曲  
サン＝サーンス:「サムゾンとデリラ」～バッカナール

大植英次(指揮)  
ミネソタ管弦楽団

●大植英次の名盤「エキゾティック・バレエ・フロム・オペラ」をLPで聴く喜び。



RM1509 (LP)  
クオリティレコード・プレッシング【Q.R.P】(アメリカ)

レスピーギ:  
【A面】  
『シバの女王ベルキス』組曲、地の精の踊り(バラード)  
【B面】  
交響詩「ローマの松」

大植英次(指揮)  
ミネソタ管弦楽団  
チャッド・シェルトン(テノール):『シバの女王ベルキス』組曲～「狂気の踊り」

録音:2001年5月28、29日 オーケストラ・ホール、ミネアポリス  
●リファレンス・レコーディングスの好評シリーズ「ザ・リファレンス・マスターカット・シリーズ」。今回も通常の半分のスピードでマスタリングとカットティングをした「ハーフ・スピード・マスター方式」を採用。

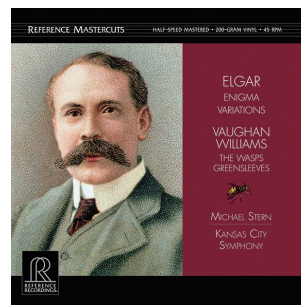


RM2506 (2LP)  
クオリティレコード・プレッシング【Q.R.P】(アメリカ)

モーツァルト:  
ピアノ協奏曲第21番 ハ長調【LP1】  
ピアノ協奏曲第24番 ハ短調【LP2】

ユーゲン・イストミン(ピアノ)  
ジェラード・シュワルツ(指揮)  
シアトル交響楽団

●独特の歌い回しが魅力。イストミンの煌めくようなモーツァルト。



RM2508 (2LP)  
クオリティレコード・プレッシング【Q.R.P】(アメリカ)

ヴォーン・ウィリアムズ:「ずめぼち組曲」【LP1 A面】  
ヴォーン・ウィリアムズ:「グリーンズリーヴス」による幻想曲【LP1 B面】  
エルガー:エニグマ変奏曲 Op.36【LP2】

マイケル・スターン(指揮)  
カンザスシティ交響楽団

録音:2012年 ミズーリ州インディペンデンス  
●あのアイザック・スターンの愛息、マイケル・スターン指揮によるヴォーン・ウィリアムズとエルガーのオーケストラ作品集が200グラム重量盤LPとなって登場!



RM2510 (2LP)  
クオリティレコード・プレッシング【Q.R.P】(アメリカ)

メフィスト～悪魔たちのクラシック  
リスト:メフィスト・ワルツ第1番「村の居酒屋での踊り」、サン＝サーンス:交響詩「死の舞踏」【LP1 A面】  
リャドフ:交響詩「ババ・ヤガー」、ムソルグスキー:交響詩「はげ山の一夜」【LP1 B面】  
アーノルド:序曲「シャンターのタム」、デュカス:交響詩「魔法使いの弟子」【LP2 A面】  
フランク:交響詩「呪われた狩人」、J.シュトラウスII:ポルカ「暁の明星」【LP2 B面】

大植英次(指揮)  
ミネソタ管弦楽団  
ジョルジャ・フリーザニス(ヴァイオリン)

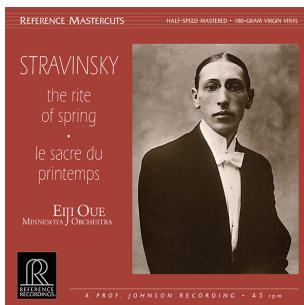
録音:1997年10月 ミネアポリス、オーケストラ・ホール  
●ヨーロッパの妖怪変化をテーマとした作品を集めたアルバム。どの作品も大植英次&ミネソタ管が作り出す千変万化の色彩感が炸裂した演奏です。



**RM1511 (LP)**  
クオリティ・レコード・プレッシング【Q.R.P.】(アメリカ)



**RM1514 (LP)**  
クオリティ・レコード・プレッシング【Q.R.P.】(アメリカ)



**RM1515 (LP)**  
クオリティ・レコード・プレッシング【Q.R.P.】(アメリカ)



**RM2516 (2LP)**  
クオリティ・レコード・プレッシング【Q.R.P.】(アメリカ)

コーブランド:

庶民のためのファンファーレ [A面]  
交響曲第3番 [A面:第1,2楽章、B面:第3,4楽章]

**大植英次 (指揮)**  
**ミネソタ管弦楽団**

録音:2000年3月

●コーブランドの「庶民のためのファンファーレ」の爽快な打楽器の響きに感動。とびきりの高音質録音をLPで再び楽しむことができます。

サン＝サーンス:交響曲第3番ハ短調 Op.78「オルガン付」

**マイケル・スターン (指揮)**  
**カンザスシティ交響楽団**  
**ヤン・クライヒル (オルガン)**

録音:2013年6月 カンザスシティ・カウフマン・センター・フォー・ザ・パフォーミング・アーツ、ヘルツベルク・ホール

●名盤ひしめくサン＝サーンスの交響曲第3番は、オーディオ効果抜群の作品であるため、名録音、高音質という点でも注目される楽曲です。

ストラヴィンスキー:『春の祭典』

**大植英次 (指揮)**  
**ミネソタ管弦楽団**

録音:1996年1月 オーケストラ・ホール、ミネアポリス

●ミネソタ時代の大植英次の録音には傑作が多いですが、この「春の祭典」は演奏、録音ともに特筆すべきものがあります。弦の艶やかさ、金管の輝かしさ、そしてオーケ全体の熱い意気込みが伝わってくる演奏!

ノジマ・プレイズ・リスト

メフィスト・ワルツ第1番、ラ・カンパネラ [LP1 A面]  
超絶技巧練習曲5番「鬼火」、タペの調べ [LP1 B面]  
ピアノ・ソナタ 口短調 [LP2 A面]  
ラヴェル:組曲「鏡」より「道化師の朝の歌」 [LP2 B面]

**野島稔 (ピアノ)**

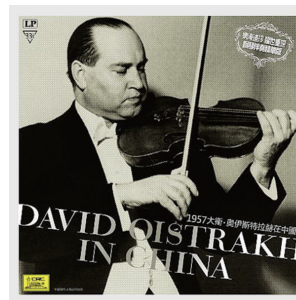
録音:1986年

●野島稔が1986年にREFERENCE RECORDINGSで録音したリスト作品集。発売後、アメリカのオーディオ雑誌「ステレオ・レビュー」で月間最優秀録音賞を受賞した名録音です。

## SILKROAD MUSIC

シルクロード・ミュージック

新録音とライセンスの復刻で定評のある香港のレーベル。  
最近ではベルギーのTalentレーベルからのライセンス、  
ボベスコのLPシリーズや、オーディオマニアの間で  
誉れ高き優秀録音として有名なアメリカDorian Recordingsの  
ライセンス盤など話題のリリースが続いています。



**KKC1029 (LP)**  
プレス:パラス社(ドイツ)



**HDL015 (LP)**  
プレス:パラス社(ドイツ)



**SRM012LP (LP)**  
プレス:パラス社(ドイツ)

[A面]

①J.S.バッハ:ヴァイオリン協奏曲第1番イ短調 BWV1041 (ピアノ伴奏版)

②ルクレール:ヴァイオリン・ソナタ 二長調

[B面]

③ブルッフ:ヴァイオリン協奏曲第1番イ短調 Op.26 (ピアノ伴奏版)

④チャイコフスキー:ワルツ・スケルツォ Op.34-2

**ダヴィド・オイストラフ (ヴァイオリン)**  
**ヴラディーミル・ヤンボリスキー (ピアノ)**

録音:①③1957年10月15日 上海グランドシネマ ②④1957年10月 中国

●1957年10月に中国で行ったダヴィド・オイストラフの貴重なライブ音源。この盤にはJ.S.バッハのイ短調の協奏曲、ルクレールのヴァイオリン・ソナタ、ブルッフのヴァイオリン協奏曲第1番、そしてチャイコフスキーのワルツ・スケルツォを収録!

ダヴィド・オイストラフ 1957年中国ライブ

[A面] ①ヴラディゲロフ:ブルガリア民族舞曲による幻想曲

②チャイコフスキー:瞑想曲 Op.42-1

③プロコフィエフ:ロメオとジュリエットより「仮面」「百合の花を持った娘たちの踊り」  
「モンタギュー家とキャピュレット家」

[B面] ④プロコフィエフ:ヴァイオリン・ソナタ第2番ニ長調 Op.94a

⑤スーク:愛の歌Op.7-1

**ダヴィド・オイストラフ (ヴァイオリン)**  
**ヴラディーミル・ヤンボリスキー (ピアノ)**

録音:①③④1957年10月6日 北京人民劇場、北京 ②1957年10月15日 上海グランドシネマ ⑤1957年10月、中国

●巨匠、ダヴィド・オイストラフが1957年10月に中国で行ったライブ公演のLP化第2弾。プロコフィエフのヴァイオリン・ソナタ第2番を主軸にチャイコフスキー、スーク、ヴラディゲロフの小品を収録。

J.S.バッハ:

ヴァイオリン協奏曲第1番 イ短調 BWV1041

ヴァイオリン協奏曲第2番 ホ長調 BWV1042

ヴァイオリンとオーボエのための協奏曲 二短調 BWV1060

**ローラ・ボベスコ (ヴァイオリン)**  
**セニア・トゥルバシニク (オーボエ)**  
**ウジェーヌ・イザイ弦楽アンサンブル**

●ボベスコの瑞々しいヴァイオリンの響きを堪能することができるバッハの協奏曲アルバム!





SRM015LP (LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)



SRM025LP (2LP) **生産終了品**  
プレス:ハラス社(ドイツ)



SRM026LP (LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)



SRM030LP (LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

ベートーヴェン:  
ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.61  
[A面:第1楽章、B面:第2,3楽章]

ローラ・ボベスコ(ヴァイオリン)  
エドガルト・ドヌー(指揮)  
RTBF新交響楽団

●改めて大家であったことを証明するボベスコの堂々たるベートーヴェン。エドガルト・ドヌー率いるRTBF新交響楽団の好サポートにも注目!

ショパン:  
ピアノ協奏曲第1番 ホ短調 Op.11[LP1]  
ピアノ協奏曲第2番 ヘ短調 Op.21[LP2]

フー・ツォン(ピアノ)  
ムー・ハイ・タン(指揮)  
シンフォニア・ヴァルソヴィア

●中国を代表するフー・ツォンによる透明度の高いショパンの協奏曲アルバム。

モーツァルト:  
ヴァイオリン協奏曲第4番 二長調「軍隊」K.211[A面]  
ヴァイオリン協奏曲第5番 イ長調「トルコ風」K.219[B面]

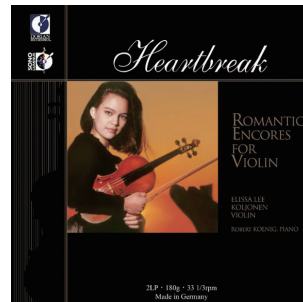
ローラ・ボベスコ(ヴァイオリン)  
エドガルト・ドヌー(指揮)  
ウジェヌ・イザイ弦楽アンサンブル

録音:1976年  
●今や語り草ともなっている1980年の初来日リサイタルを4年後に控えた、ボベスコ1976年の録音。気品と活気にあふれるモーツァルトの協奏曲は、まさにボベスコの真骨頂ともいえる優美かつウィットに富んだ可憐な演奏!

ヴィオッティ:  
ヴァイオリン協奏曲第22番イ短調【カデンツァ:イザイ(第1,2楽章)】[A面]  
ヴァイオリン協奏曲第23番ト長調【カデンツァ:ボベスコ(第3楽章)】[B面]

ローラ・ボベスコ(ヴァイオリン)  
ライン・バラティナ国立管弦楽団  
クルト・レーデル(指揮)

●故宇野功芳氏が「ボベスコの舞台を一度でも見た者なら、あの美貌、あの魅力的な金髪、そして少女のように楚楚とした物腰を一生忘れることは出来ないだろう」と激賞した、ヴィオッティの名盤がLPで復活!

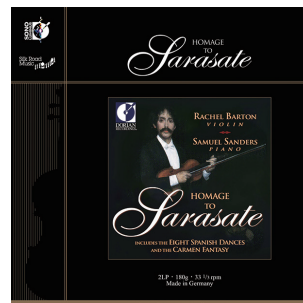


SRM037LP (2LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

「悲嘆」～ヴァイオリンのためのロマンティック・アンコール集  
[LP1 A面]  
ショパン(ミルシテイン編曲):夜想曲第20番 嬰ハ短調 遺作、エルガー:愛の挨拶  
ラフマニノフ(M. プレス編曲):ヴァカリーズ ホ短調、クライスラー:愛の悲しみ  
[LP1 B面]  
クライスラー:昔の歌、リスト(ミルシテイン編曲):コンソレーション第3番 変ニ長調  
エンゲル(ジンバリスト編曲):貝殻、マズネ:タイスの瞑想曲  
チャイコフスキー:感傷的なワルツ Op.51-6  
[LP2 A面]  
ショパン(ヴィルヘルミ編曲):夜想曲第8番 変ニ長調 Op.27-2  
ラヴェル(コハンスキ編曲):亡き王女のためのパヴァーヌ  
ドビュッシー(ハイフェッツ編曲):美しい夕暮れ  
ワーグナー(ヴィルヘルミ編曲):アルバムの綴り  
[LP2 B面]  
ブッチェリ(コルホネン編曲):私のお父さん～歌劇「ジャンニ・スキッキ」より  
洪蘭坡(ホウ・ナンパ):哀愁、サラサーテ:ツイゴイネルワイゼン  
ブラームス(ハイフェッツ編曲):コンテンプレーション Op.105-1

エリッサ・リー・コルホネン  
(ヴァイオリン);ロレンツォ・ストリオーニ1787年製作)  
ロバート・ケーニグ(ピアノ)

セッション録音:1998年9月 トロイ貯蓄銀行ホール(ニューヨーク)  
●コルホネンが往年の巨匠の演奏を想わせる"泣きの音色"が魅力で、洗練の極致とも言える柔らかなく甘美に演奏!

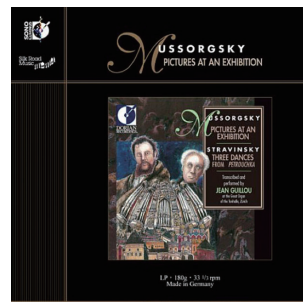


SRM038LP (2LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

サラサーテへのオマージュ  
サラサーテ:  
[LP1 A面]  
アンダルシアのセレナード Op.28  
ミラマル＝ソルツィーゴ Op.42、序奏とタランテラ Op.43  
[LP1 B面]  
スペイン舞曲集より【マラゲーニャ Op.21-1 / ハバネラ Op.21-2 / アンダルシアの  
ロマンス Op.22-1 / ホタ・ナバーラ Op.22-2】  
[LP2 A面]  
スペイン舞曲集より【祈り Op.23-1 / サバテアード Op.23-2 / スペイン舞曲第7番  
イ短調 Op.26-1 / スペイン舞曲第8番 ハ長調 Op.26-2】  
[LP2 B面]  
ムイニエラ Op.32、カルメン幻想曲 Op.25

レイチェル・バートン(ヴァイオリン)  
サミュエル・サンダース(ピアノ)

セッション録音:1992年2月 トロイ貯蓄銀行ホール(ニューヨーク)  
●アメリカ生まれの実力派ヴァイオリニスト、レイチェル・バートンが18歳のときに収録した伝説的名盤「サラサーテへのオマージュ」!



SRM039LP (LP)  
プレス:ハラス社(ドイツ)

[A面]  
ムソルグスキー(ジャン・ギュー編曲):「展覧会の絵」【第1プロムナード / I. 小人 / 第2プロムナード / II. 古城 / 第3プロムナード / III. テュイルリーの庭 / IV. 牛車 / 第4プロムナード / V. 卵の殻をつけた鐘の踊り / VI. サムエル・ゴールドデンベルクとシュムイレ / 第5プロムナード / VII. リモージュの市場 / VIII. カタコンベローマ時代の墓】  
[B面]  
ムソルグスキー:「展覧会の絵」【IX. 鶏の足の上に建つ小屋 / X. キエフの大門】  
ストラヴィンスキー(ジャン・ギュー編曲):「ペトルーシュカ」組曲【I. ロシアの踊り / II. ペトルーシュカの部屋 / III. 謝肉祭】

ジャン・ギュー(オルガン);クロイカー=シュタインマイヤー=オルガン)

セッション録音:1988年1月 チューリッヒ・トーンハレ  
●オーディオマニアの間で誉れ高き優秀録音として有名なジャン・ギューの「展覧会の絵」と「ペトルーシュカ」の録音のLP盤。米Dorian Recordingsの代表盤のひとつであったこの録音は、32フィート管から出される16Hzの重低音をノンカットで収録していることでも注目です!



SRM035LP (LP)  
プレス・パラス社(ドイツ)

ブラームス:

- ①ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.77 第1楽章 [A面:第1楽章、B面:第2,3楽章]
- ②F.A.E.ソナタより第3楽章「スケルツォ」 [B面]

ローラ・ボベスコ(ヴァイオリン)

- ①ホセ・セブレリエール(指揮)
- ベルギー国立放送新交響楽団
- ②ジャック・ジャンティ(ピアノ)

録音:①1988年3月4日 ブリュッセル、ベルギー RTBFスタジオ ②1980年12月 ベルギー

●気品と活気にあふれるボベスコの音色はブラームスとの相性も良く、ボベスコの圧巻の演奏には驚かれます!

## SIMAX

シマックス

ノルウェーの老舗レーベル。  
ノルウェーを代表する作曲家グリーグなど北欧の作曲家、  
演奏家を中心とした録音をリリース。  
設立当初から録音の良さには定評があり、  
録音空間の自然な響きを感じられます。

SIMAX  
classics



PSLP1332 (LP)

【ホルベア変奏】

グリーグ:組曲「ホルベアの時代から」Op.40(弦楽オーケストラのための)  
グリーグ:組曲「ホルベアの時代から」Op.40(ピアノのための)  
スクームスヴォール/グリーグ:スクームスヴォールのホルベア変奏(ピアノと弦楽オーケストラのための)

1B1(室内管弦楽団)

ヤン・ビョーランゲル(リーダー)  
クリスチャン・イーレ・ハドラン(ピアノ)  
エルレン・スクームスヴォール(ピアノ)

録音:2014年1月2-5日、2月24-26日 ノルウェー、スタヴァンゲル・コンサートホール  
●グリーグの傑作「ホルベア」を3バージョン収録したユニークなアルバム!



PSLP1346 (2LP)

グリーグ:男声合唱による「耳にしたことのないグリーグ」

インガ・リタモール/君を愛す/まぼろし/流れにそって/神の子は安らぎを与え給えり/たどり着くところ/詩集の一節/寝過ごしてしまった/この世のならわし/春\*/  
ルンダーネ/ぼらの季節に/アリエッタ[トルーデ・ラーセンに]

レザ・エ・イラガッツィ  
ニーナ・グラヴローク(ソプラノ)\*  
プリマドンネ\*  
レザ・アガミル(指揮、ピアノ)

録音:2014年 オスロ、ノルウェー・オペラ&トロールハウゲン、グリーグ博物館  
●グリーグの新しい世界、合唱団ではない、むしろオペラ・バンドです!

# LPの手帖

## 第1回:レコード洗浄について洗いざらい話します

Lレコードが復活の兆しを見せている。ベテラン・リスナーが再びLPに回帰し、若者はそのレトロな雰囲気と温かい音色に魅了されている。しかし、LPを取り巻く環境に一定の“ブランク”があったことは事実で、LPを聴くうえでの所作や知見のなかには、忘れ去られてしまったものも多い。今回は、長年LPを愛聴し続けてきた5人のリスナーにお集まりいただき、「レコード・クリーニング」の話題を中心にお話をうかがった。

●お話 ※五十音順・敬称略

ベーレンプラッテ 金子 学  
リンジャパン 小泉忠彦  
東洋化成株式会社 小林美憲  
音楽評論家 佐藤康則  
音楽評論家 平林直哉

●司会

キングインターナショナル 大川 健

### なぜ「パチパチ」という音がするのか?

司会 レコード再生の「パチパチ」という音を気にするリスナーがいますが、あの「パチパチ」の原因は何ですか?

小林 東洋化成の小林です。主要要因は静電気です。我々はノイズを「再現性のあるノイズ」と「再現性のないノイズ」に大別しており、静電気は後者に属します。そういうノイズは、特に乾燥した冬場に出やすいですが、レコードを繰り返しかけていると消えることも多い。また、レコードを強く拭いたりすると、静電気を誘発してしまうこともあります。

司会 ベッチンみたいなのでも、あまり拭かないほうがいいですか?

小林 乾拭きは避け、水で生地を少し湿らせて、軽く拭く程度がいいでしょうね。

金子 ベーレンプラッテの金子です。かなり昔になりますが、オーディオ評論家の江川三郎さんの記事に「新品のレコードを雑巾(!?)でゴシゴシ拭いていると、「抵抗感」がふと消える瞬間がある(=付着していたものが落ちる)」という証言が載っていました。

小泉 リンジャパンの小泉です。「濡らした清潔なおしぼりで、溝に沿って強めに擦るのがいい」という話を聞いたことがあります。しかし、加減を間違えそうで、怖いですけどね(笑)。

司会 平林さんは「パチパチ」という音は気になりますか?

平林 音楽評論家の平林です。それは気になりますよ。だからいろいろ対策しました。「アルジャント」というベルベットのクリーナーがナガオカから出ていますよね。あれで拭いたりしていました。そう言えば、雑誌で読んだ「木工用ボンド・バック」も試しました。司会 盤面に薄くボンドを伸ばし、バックのようにはがして、ゴミやホコリを取る方法ですね?

平林 そうです。あれは案配がむずかしくて、何枚もレコードをダメにしました(笑)。ボンドのカスが溝に挟まってしまい、ピンセットでつまもうとして盤を傷つけたり、テープでカスを取ろうとしたら、糊が残ってしまったり……。

小泉 ボンド・バック! 懐かしいですね。ナガオカから「レコバック」という商品が出ていました。ただ、学生の頃は貧乏でしたから、自分でボンドと水と写真現像用の界面活性剤を混ぜて、代用液をつくって

いました。その配合の良し悪しではがれやすさが決まるのですが、なかなか上手くいかなかった。

**司会** 成功すれば、効果があるのですか？

**一同** 「……」(笑)。

**司会** レコードの「パチパチ」を減らすには、どうすればいいのでしょうか？

**佐藤** 音楽評論家の佐藤です。まず、レコードを内袋に入れないで、放っておくのは良くない。すぐにホコリを吸ってしまいます。あとは、レコードを何度もかけていれば静電気は自然に飛ぶので、パチパチも減りますよ。

**平林** たしかに、学生の頃に買ったレコードは、同じレコードを何回も聴いていたから、どれもキレイですね。しかし今は忙しくて、繰り返しかける時間はないなあ。

**佐藤** ぼくの場合、クリーニングが目的の時は、音は出さないで針を通していただけですし、LPでも45回転でかけてしまいます。

**司会** 45回転で、溝には問題ないですか？

**小林** 大丈夫だと思えますよ。

**司会** 78回転は、ダメですね。

**小林** それはやめたほうがいいですね(笑)。

**司会** 金子さんのお店で取り扱っているレコードは、全て洗浄しているそうですね。

**金子** レコードは製造されてから短くて約30年、長いものでは半世紀以上経っているので、溝には微細なゴミやチリが詰まっていたり、時にはカビが生えていたりします。ですから、それらを落とすために全てのレコードをクリーニングしています。不純物を取り除けば、再生時のノイズも減らすことができますと思います。

## 私の洗浄方法

**司会** 皆さんは、普段、どのようにレコードをクリーニングしていますか？

**佐藤** 僕は水とエタノールを1対1で混ぜた混合液を使っています。液を混ぜる理由は、水だけだと乾燥に時間がかかるし、エタノールだけだとすぐに乾いてしまうからです。洗浄器は「disco-antistat」

というドイツ製の器具で、容器の内側にブラシがついているので、洗浄液を入れて、レコードをクルクル回しながら洗います。何十枚か洗うと、洗浄液が真っ黒になるくらい汚れてきます。洗浄液はコーヒーのドリッピング用フィルターで濾過しながら使うと、だいたい100～150枚は洗えます。洗浄がすんだら、水分が完全に乾き切る前にクリーニング用に使っている(針圧をかけられるタイプの)カートリッジで、溝のなかのホコリを取ります。そうすると、ゴミとかヘド口のようなものが、針先からカンチレバーにかけてべっとり付着します。

**司会** 中古レコードは、そんなに汚れていますか？

**佐藤** 先ほど金子さんがおっしゃった通り、レコードの溝の奥には細かいゴミやチリが固着していて、それを溶剤や水などに浸せば、少し柔らかくなる。そこで針を通すと、音に影響する部分についてゴミはたいてい取れる、ということです。当然、1回では取り切れないので、何度か針を通します。

**司会** 平林さんは、どんな方法ですか？

**平林** 私は「VPI」のクリーナーを使っています。

**司会** VPIは、いわゆる「バキューム方式」のクリーナーですね。洗浄液をかけて、ハケでゴミをかき出す……。

**平林** あのハケは、洗浄液を満遍なく伸ばすためのものであって、ゴミを取るためではないですよ。ハケの毛先は、溝よりもずっと太いですから。

**司会** そうですか。つまり、吸い取ること(バキューム)が重要なのですか。クリーニングすると効果が出ますか？

**平林** すぐに音がクリアになることもありますが、何度か洗浄して、やはり針を通さないと、本当の意味では蘇生しないかもしれないですね。

洗浄液はVPI専用を使っています。以前はアメリカから直接買っていたのですが、最近、買えなくなって困っています。ところで、インターネットなどで独自に配合した洗浄液を公開していますが、あれは信頼できるのでしょうか？

**佐藤** VPIは、僕もほんの短期間、使ったことがあります。VPIはゴミを吸い上げることがメインですが、吸引力がそれほど強いわけではないし、水分を速く蒸発させる狙いもあって、専用液は溶剤(薬品)の

割合がかなり高いと思います。洗浄液は一般に、蒸発が速いと取り扱いが不便です(汚れを取る前に乾いてしまう)、臭気強い液には何が入っているかわからないので、万が一、化学変化を起したりしないか心配になります。ただ、よほどヘンなものでない限り、レコードに害を与えるようなことはないと思いますよ。

**平林** プリンターが本体よりインク・カートリッジで儲けているように、レコード洗浄器も本体より、洗浄液や備品のほうが、ランニングコストがかかりますね。多くのメーカーは「専用液を使ってこそ、真価が発揮される」みたいなことを謳っていますが。

**小泉** 私も長年「VPI」を使っていました。ただ、専用液ではなく、手間はかかりますが一番効果があったのは、レイカの「バランスウォッシャー」で洗う方法です。A液でしっかりホコリなどを取ってから、B液で溝を磨き込むのです。しかしこれだと、1枚のレコードをキレイにするのに、4回(!)もクリーニングする必要があります。それはあまりに時間と労力が要るので、最近「クラウドディオ」という洗浄器に替えました。これは超音波振動式のクリーナーで、専用液などは必要なく、コンタクトレンズ用の蒸留水を用いています。「クラウドディオ」の長所は、消耗品がなく、洗浄液が安上がりなことで、(溶剤に弱い)SP盤を洗浄できることです。

**司会** SPが洗えるのは大きいですね。

**平林** 「クラウドディオ」って、いくらですか？

**小泉** 70万円です。

**平林** 高いなあ。でも、欲しいなあ(笑)。

**司会** 金子さんは、いかがですか？

**金子** 私の店では、3種類のバキューム式クリーニングマシンを併用しています。放送局などにおいて豊富な実績を誇る「キースモックス」、オーディオファイル用クリーナーとして知られる「ハンル」、そして国産器として新たに登場したアイコールの「クリーンメイト IQ1100A」です。

洗浄の手順は、まず洗浄液を盤全体に伸ばし、非常に繊細なブラシでレコードの溝に溜まった不純物を掻き出します。そして、不純物が含まれた洗浄液を蒸発する前に吸引します。

## 水道水の是非

**司会** 私も佐藤さんと同じ「disco-antistat」を使っていますが、普通の水道水(ぬるま湯)で洗っています。水道水のメリットは、気軽に水を交換できる点と、雑菌やカビに強い点です。

**平林** 水道水で洗うのは良くないって聞いたことがありますよ。

**小泉** 水道水にはカルキなどいろいろなものが入っているので、盤に影響するのではないのでしょうか。ですから、通常、クリーニングに使うのは、不純物がほとんど含まれていない「超純水」と呼ばれるものです。

**司会** おっしゃる通り、水道水は乾くと白い跡が残りますが、毛羽立たない繊維で軽く拭き取れば、大きな問題はないですよ。逆に、超純水や蒸留水は、すぐに雑菌が繁殖してしまうのではないですか？

**小泉** そそこが一番の難点です。封を切ったら、すぐに使い切らなければならない。私は、コンタクトレンズ用の蒸留水500ミリリットルを、その日のうちに使い切るようにしています。1日に100枚くらい洗いますが、最後は液の下にヘド口のようなものが溜まります。そして、乾燥は入念に行なうようにしているので、半日ほど乾かします。完全に乾かすと、音が違いますね。半乾きだと、どこかふやけた感じがする。

## 洗浄で音が変わる

**金子** レコードを洗浄すると、洗浄の前後で音が変わります。具体的には、明瞭度が上がって、鮮明になるというのでしょうか、音楽の“抑揚”がよりはっきりします。もちろん、これは感覚的な話なので、計器などで測定しても数値には出ないかもしれませんね。

洗い終わった洗浄液を観察すると、小さな沈殿物が溜まり、液全体がうっすらと濁っていて、レコードの表面に付着していた何らかの物質が溶解して洗浄液が白濁した、と考えられます。クリーニングにより音質が変化する要因は、ヴェールのように盤に付着していたものが、洗い流されるためではないでしょうか。

**司会** レコードには、何か薬剤が塗られているのですか？

**小林** 例えば、昔、東芝さんが出していた「赤盤」のなかには、帯電防止剤が入っていた盤がありました。現在、弊社の製品にそうしたものは入っていません。

**佐藤** たしかに「赤盤」は、圧倒的にホコリを寄せつけなかった。つまり、帯電防止剤には一定の効果があつたわけですが、ある時期から「音に良くない」と言われるようになり、いつの間にか使われなくなりましたね。

**小林** 洗浄液が白濁する要因としては、レコードを入れやすくするために、ショーレックス（ビニール製内袋）の内側についている剥離用の粉末が溶け出している可能性はありますね。

**司会** ということは、新品のレコードも最初に洗ったほうが良いということですか？

**小林** 必須ではないですが、気になる方は、軽く拭けば簡単に落とすことができます。

## カートリッジの針は減らない？

**司会** カートリッジの針が「減る」「摩耗する」と言う人がいますが、あれは事実ですか？

**平林** 昔は減ると言われていましたし、私自身、そう思っていました。実は、常識的な使い方をしていれば、減らないらしいですね。

**佐藤** ぼくはオルトフォンのSPUを40年以上使っていて、ダンパー交換のために10回以上メンテナンスに出しています。その際、必ず「もし針が悪くなっていたら、交換してください」とメッセージをつけるようにしていました。ところが先だって、メンテナンスしてくれた技術者から電話があり、「針は減らないから、コメントは不要です」と叱られてしまいました(笑)。

**平林** 私も2年ほど使ったカートリッジの針を交換してもらおうとメーカーに電話したら、「どのくらい激しく使いましたか？」と聞かれて、「1日に2〜3時間くらいかなあ」と答えたら、「その程度なら針交換の必要は全くないです」と言われました。

**司会** しかし、昔は「針の交換サービス」がありまし

たよね。

**佐藤** あの頃、レコードをかけるたびに針先をクリーニングする人なんて一人もいなかった。ぼく自身、長い間使えばなしで、ある日「歪んでいるなあ」と思って、ルーペで見ると(ゴミがついて)針先が3倍くらいの大きさになっていた！

当然、ホコリのなかには砂の粒子のようなものも含まれているでしょうから、盤も針先も掃除しないで、何百回・何千回と聴いていたら、摩耗するかもしれません。でも、多くはゴミがついているだけで「針先が減ったSPUなど見たことない」と、先の技術者も言っていました。また、別のメーカーの人の話では、針交換の依頼のほとんどは汚れ、それもちょっとやそとでは落ちない汚れが原因とのことでした。そうは言っても、針を交換しないと、メーカーは商売にならないでしょうからね(笑)。

**小泉** その通りだと思います。欧米では、靴のまま家に入るので、盤にも細かい土埃がついていて、それをクリーニングしないままかけていると、ごくまれに針先が欠けることもあるでしょう。ただ、盤を洗って、定期的に聴いていけば、カートリッジのダンパー以外はそれほど傷まないはずですよ。

**司会** 佐藤さんはよく針先をルーペでチェックしていますよね。

**佐藤** 1面聴き終わるごとに針先を掃除しますから。

**司会** 片面だけでも、ゴミはつきますか？

**佐藤** 普段からよく聴いているレコードでも、必ずつきまします。ルーペで拡大すると、「こんなに!」と驚くほど、ゴミがついていることもあります。それを放っておくと、溝のなかに入ってしまうので、その都度、針先をキレイにします。

**小泉** 私も1面ごとに軽くブラシをかけます。

**平林** なるほど。要するに、針が減るわけではなく、使い方・手入れが悪いのですね。

**司会** 中古レコードは今や大変貴重なものであり、新品のレコードは「工芸品」と言ってもいいくらい、丁寧につくられています。ですから、我々も大切にレコードを聴いていきたいですね。今回は「重量盤」についてお話いただく予定です。本日は皆さん、ありがとうございました。

(企画構成:藤田 洋)

LPの手帖  
2017 カタログ LP Records  
2017年9月10日発行

販売元・お問い合わせ先  
株式会社キングインターナショナル  
〒112-0005 東京都文京区水道2-9-2 音羽YFビル3F  
Tel.03-3945-2333

題字・表紙デザイン:美登英利(mitografico)  
デザイン:堀内 文(mitografico)  
編集校閲委員:松浦一生(株式会社キングインターナショナル)  
印刷:東洋化成株式会社

KING INTERNATIONAL INC.